

令和7年度 家庭教育委員会アンケート（設問4）

4.『(お悩みがある方) お子様の子育てについてどんなお悩みや、不安がありますか?』

- ・ 今までの普通と今後の普通など親もわからない、スマホなど持たせるタイミングなど
- ・ 携帯の使い方について
- ・ 勉強面
- ・ 中学生の勉強時間確保について。学校と部活で疲れきって、自宅では勉強出来ていないため成績が悪い。
- ・ 仕事、家事、子育て、金銭、介護、自分の身体面、休息时间確保
- ・ 地域と小学校がもっと連携してもらいたい
- ・ 学校での担任との関わり方。担任の生徒に対する接し方に悩んでいます。
- ・ いつかは終わると言われている反抗期が終わるのか・・・。
- ・ 自分は更年期に差し掛かってきたので私が言いたいことが伝わらないと涙が出ちゃう時があります。
- ・ 中学校に行けず、教育支援センターに通っています。勉強の遅れが心配です。
- ・ 子供が3人います。大学の学費と老後の資金など不安です。
- ・ 上の子と下の子の間が8年あり、大学費控除の対象になると喜んでいましたが、長女が大学卒業したため対象から外れました。
- ・ かかるお金は同じなのにおかしいし、期待した分落ち込みが激しかった。
- ・ これから先、下の子供にも好きな勉強をさせてあげたいのに、気を使わせてしまうし、不安しかない。
- ・ スマホの使いすぎが影響しないかどうか
- ・ フルタイムで仕事をしていて、子供との時間が限られているが、思春期なので常に一緒にいるわけではない。親としては親子の時間をと思うが、どこまで踏み込んでいいのか線引きに悩む。
- ・ 思春期の対応が難しい
- ・ 子供が不登校
- ・ 収入が増えていないのに、物価は益々上がっていて生活していくのがやっとなです。
- ・ この先の子供達の教育費や私達の老後の不安など、どうになってしまうのかとすごく不安です。
- ・ 金銭面
- ・ 学力、教育資金
- ・ 環境
- ・ 怒るとすぐ手が出る場所。
- ・ ない
- ・ 子供どうしの喧嘩

- ・友人関係
- ・金銭
- ・ちゃんと育っているのか心配
- ・不登校で子どもの将来の不安
- ・朝の行き渋り
- ・現在の高校進学への私立と公立の違い。金銭面も含めて子供が何をどう選択すればいいのか心配です。
- ・健康に関する事
- ・友人関係。クラスで悪口を言われるらしい。
- ・小学校の学童の預かり時間が短い。預かり時間が長い公立の学童は、3年生までの入所となっている。周りに祖父母もおらず、自分の勤務時間を変更するしかない現状。家で1人で留守番させるのも、学校から自宅が離れており、帰り道等心配。
- ・喧嘩が多い、ゲームばかり、お金の使い方
- ・家庭の為に仕事をしているが、子供の事を優先して働いているので、金銭面で厳しい。
- ・部活や塾の送迎についてと
- ・地域の役員の負担について不安があります
- ・長期休暇中の学童開始時間、朝の預かりが保護者が連れていかないと受け入れしてもらえないところ
- ・大学費用
- ・仕事、家事、育児、学校行事すべての両立
- ・年齢が上がるごとに金銭面もかかるので、進学等の時に不自由なくかけてあげられるか不安
- ・なるべく早く寝かせたい。冷凍食品ではなく手作りの夕飯を食べさせたい。しかし、仕事もあり、習い事もあるため夕方がとっても忙しい事が悩みです。
- ・市町村の対応の違い。無償化など
- ・金銭面
- ・意見が対立する
- ・金銭面、塾や部活の送迎
- ・反抗的な態度に対する対応に困っています。
- ・来年度から子供が鍵っ子になる、職場が遠いから18時過ぎの帰宅になってしまう。4年生とは言え一人で大丈夫なのか…
- ・家事や仕事で多忙な中、子供の反抗期、自分の体の不調、親の介護等、様々な要因が重なり、大変と感じる。精神面で色々と周りに助けを求めたが結局何も解決には至らず…。
- ・PTAを廃止してもらいたい
- ・看護休暇が無休のため休みづらい
- ・兄弟がいれば居るほど風邪や行事に休みを取らねばならなくて育児と仕事の両立が難し

い。とても育児がしにくいと感じる(親がシングルの場合は一層そうだと思う)

・旗振り、PTA 等親に負担をかけないで欲しい。PTA 会費でチラシを作成するのではなく、親に負担をかけないようなお金の使い方をして欲しい。本音は PT を無くして欲しい。強制するのは本当に辞めて欲しい。

- ・子供の特性と金銭
- ・子供が不登校気味
- ・子供達と向き合う時間が少ない。
- ・今後の金銭面が不安。

- ・学費
- ・勉強

・勤務時間を増やしたいが学童利用するほどではないので、放課後遊び場がある学校が市外にあるので、この学校も導入して欲しい。長くて 30 分ほどのお留守番だが、知らない人のインターフォンで開けてしまった事があるためお留守番は心配だし、放置子が数名いるようなので。みなさん預け先がなく困ってる人が多いのかなど。

- ・習い事をさせてあげられる余裕がない(金銭的にも時間的にも)
- ・行き渋りがあったり、友達関係

・これから教育にお金がどんどんかかっていくのに物価があがったりして金銭面に不安があります。子供が家計の状況で行きたい進路をあきらめざる終えないということがないよう、安心して学べるように全ての学校教育面で無償化になってほしいと願っております。また、子供が将来のため国からお金を借りる制度ではなく、学びたい日本の全ての子供にはお金を気にせず学ぶことができる将来になってほしいなと願っております。

- ・学校行けていない

- ・スマホ使用。金銭面。

・思春期、反抗期に突入し、どう関わればいいのかわからない。本当は尊重して親がひかなければいけないんだと思うがそのひき具合がわからず対立してしまう。

- ・学校が遠い周りに友達がいない
- ・勉強をしない。スマホの時間が長すぎる。
- ・将来が不安

- ・学習に関しての導き方や、金銭面、将来が心配

- ・高校が遠いこと。

・家の近くに駅もないから、自転車で雨の日も長距離を乗らないといけないことが心配です。電車を通して欲しい。

・中学、高校と上になるほどお金がかかります。やりたいスポーツをさせてあげるには尚更お金と親の負担が大きい！

- ・金銭面
- ・PTA の負担

- ・子供の学力と経済力が比例する中で、我が家の所得で満足な教育が出来るのか不安。
- ・その結果、母親もフルタイムで働くことで子どもとの時間を作ることが出来ず、何のために働いているのか分からなくなることがある。
- ・4人いるので経済的なもの。
- ・仕事との両立。
- ・部活や習い事の送迎が、兄弟の中で時間がかぶってしまうと手が足りない。
- ・自分に余裕がないと、子供を必要以上に叱ってしまう
- ・仕事と家事育児の両立が大変。
- ・近年の物価高騰もあり、仕事をしなくてはいけない状況にあるのでしているが、
- ・仕事優先にすると、子供に目を向ける時間が減ってしまい、子供の気持ちをちゃんと聞いてあげられてるのかな？と思う時があります。
- ・子育て自体に悩みや不安はないが、それに関わる保護者同士の付き合いや『実質強制入会状態』なPTA体制、親の共働き主流化になっても変わらない体制に不満を感じる。
- ・受験生なのに、言われないと勉強しない
- ・今後の教育費
- ・賃金が上がらず、子供達の将来のサポートが不安です。
- ・思春期を迎えた子どもとの向き合い方
- ・子育て
- ・仕事と育児の両立
- ・地域
- ・色んなことを経験させられていない。
- ・共働きをしていると仕事や家事に追われ、なかなか子供たちと向き合う時間が作れない。
- ・かといって仕事量を減らすと家計が回らない。
- ・気持ちの上下があるのでフォローできているかなどが心配
- ・兄弟間のけんかが多く疲れる、
- ・下の子が時間的な余裕がなさすぎる気がしている。もう少し時間的にゆとりのある過ごし方をさせてあげたい。
- ・お金の心配
- ・整理整頓ができない。 箸がきちんと持てない。
- ・送り出しも帰って来た時も親は不在で、しっかり食べて出発しているか、余裕を持って出発出来ているか、可能であれば最低でも送り出してから仕事に行きたい。
- ・正社員のフルタイムで働いている為、子供の習い事の送迎が難しい
- ・旦那が亡くなりシングルマザーになりました。子供たちを大学に行かせたいが金銭的に可能なのか未来に不安があり過ぎます。
- ・健康面と金銭面で不安
- ・反抗期 受験 家庭学習

・地域の育成会の行事と役員役割の多さが、仕事をしている人にとっては負担である。仕事が休日ぐらい家族で休みたい。また、地域にもよるが、育成会に入ることが当たり前であるような雰囲気であるのも疑問である。習い事で参加できない人もおり、現代に即した育成会の在り方を検討してほしい。

・ルールをつくっても、守らない。ので、この前大きくなって大丈夫だろうか？

・不登校

・生活全般にかかる費用が増え続ける中で、子育てにかかる費用をどこまで捻出できるのか。子どもたちに負担をかけないよう、老後の資金を貯められるのか。

・子供が携帯ばかりいじってる。

・これからの教育資金。

・共働きじゃないと金銭的に厳しいが、共働きだと子供との時間が少なくなってしまう。また習い事等の時間も取れない。

・習い事などに行かせたいが、送迎が難しく、行かせられない。

・思春期との向き合い方

・金銭的問題

・話をきちんと聞けない。約束を忘れる事が多い。

・怒られたくなくて、とっさに嘘をつくのが直らない。

・学習のサポート

・母親の言うことを聞いてくれない。

・不登校

・思春期の子の扱い

・仕事が忙しく、子供との時間があまり取れていない

・子ども、家族が生活の中心となり自分の時間が持てない

・金銭面

・勉強についていけるか不安

・仕事で遅くなる時もあるので、子供との時間を取りたくてもなかなか取れない。結果論になるだろうが、後々仕事を理由に子供との時間が取れなかったことを後悔する日がくる気がして働き方などを悩む。

・高校進学のコスト面

・不登校、

・上の子は大学受験、下の子は高校受験が重なり、結果が出るまでは心配です。

・学費、進路

・仕事と子育ての両立、金銭

・長期不登校

・発達障害

・シングルマザーなので金銭面は不安があります。

- ・部活動のこと、人間関係
- ・不登校
- ・発達
- ・自主学習に取り組めない。
- ・塾へ行っているが数学の成績が伸びない。
- ・自分が抗がん剤治療中で治療の副作用のため家事・育児が困難。学校や PTA、育成会等の行事が負担に感じる。不参加だと村八分のように阻害される。
- ・友人との関係
- ・自主性を育てていきたいが、ついつい過保護になりがち。学習面や人間関係など心配。
- ・今の学校のカリキュラムで子供の学力、運動能力が適切に伸びているのか、ちゃんと行けているのかきちんと把握出来ておらず不安です。
- ・例えば、今年の水泳の授業が全部で4回しかなかったのですが、自分の子供は泳ぎが下手で周りについて行けていないと感じました。
- ・勉強でも運動でも、苦手な子に対してのフォローが今の体制で出来ていないのではと感じています。
- ・そうなる親がある程度子供のサポートをしなければならないと思うのですが、仕事等で思うように時間が作れず、このままで良いのだろうかという懸念があります。
- ・共働きで私が帰宅するのが6時頃なので子供だけで家にいるのが心配。
- ・学力 進路 金銭
- ・学習面 友人関係
- ・塾に通わせたいが、経済的に負担がかかり難しい。
- ・勉強
- ・受験
- ・金銭面。あとは学校行事行きたいけども仕事との葛藤。自分より上の人は皆んな子育てしてきたはずなのに理解がない。
- ・体調不良で不登校
- ・仕事で子供といられる時間が少ないです
- ・仕事が出張や残業になると子供と関わる時間が少なくなってしまう。日常の話もできなくなってしまうのが不安
- ・教育費など
- ・子どもが家で1人で過ごす時間が長く心配
- ・お金、不登校
- ・物価高騰により、金銭的に厳しい。
- ・学力
- ・高校費用、大学費用
- ・仕事と家事、育児のバランス、時間的不足

- ・今の成績で希望している高校に合格できるか。高校卒業後の進路と学費が不安。
- ・子供たちが希望する学校（大学まで）進学させてあげられるかなど金銭面での不安あり
- ・金銭、子供の学力
- ・お給料が上がらない中での塾、習い事等の教育費用はすごくキツイ。
- ・金銭
- ・重度障害児を育てているので、仕事をすることが難しい。夫が長時間労働のため、今後ずっと家事育児介護を一人で担わなければならない立場にいる。
- ・夫が非正規のため、賃金が安い。そのため、共働きをしているが、なかなか生活は楽にはならない。自分はフルタイムで働いていて、家に着くのは18時前後。朝も子どもたちより早く出勤するため、子どもたちの急な体調不良等の対応にイライラしてしまいがちになってしまう。
- ・中学1年の子どもが中学生になってから、精神的なものなのか、体力的なものなのかはわからないが、体調不良（主に吐き気や頭痛）で学校を休んだり早退することが多くあり、悩んでいる。
- ・子供の登校しぶり
- ・息子余り勉強出来ず高校に行けるのかと心配になります 😞 家庭教師もつけ勉強するように促しても中々しない
- ・次男熱も無いのに少しやな事あると直ぐに仮病つかい休みたがる
- ・何とか気持ち盛あげ行かせようとしても3回に1回は行ってくれず
- ・友達関係も気が合わない子ども、いじわるされてもやだと言えず無理して友達でいようとする
- ・将来親がいなくなったらどうやって生き抜いて行く術をいつになったらいつ習得するのかと心配です。小さい頃はお手伝いもさせたけれど、カレーさえも作れないから口うるさく言っても誘っても今はもう夢中になる物は外の世界だったりするからどうしたらいいか…と悩む。
- ・教育費
- ・教育費の金銭面
- ・発達の障害がある子供の進路や将来的な事や、学校での生活や授業、先生たちの知識・対応や設備等がまだまだ不十分である事。
- ・学力不足でどうすれば勉強を理解してもらえるのか心配です。
- ・金銭面
- ・不登校の子育てと仕事の両立
- ・片親で育てているが手当てが少なすぎる。
- ・進路
- ・ひとり親で就学金をしえんしていただいておりますが、先に支払いをしなくてはいけない制度に、苦しんでおります。

- ・教育費
- ・孫を育てています。祖父母ですので、体力的にも金銭的にもキツイものがあります。
- ・仕事と家庭の両立。また、有事の際の子育て。
- ・特に親が病気の際の子供の面倒見る手がない。
- ・仕事と子育てとのバランス
- ・自ら勉強に取り組まない
- ・物価の上昇による影響（スイミングの月謝及びバス通学のためバス代の高騰など）
- ・子供の成長
- ・お友達との関係
- ・入学時のさまざまな支払い。高額な修学旅行代。高卒でも大丈夫か。
- ・高校受験
- ・受験で本人の希望校に対して学力が足りないのに、勉強に力が入らない
- ・共働きで給料のベースもお互い若干上がってはいるが、物価高で生活が全然楽にならないので、これから子どもにかかる学費が上がっていくので不安
- ・仕事のあと、子どもと過ごす時間がとりにくい。
- ・金銭面は大変です。
- ・仕事と子育ての両立が難しい
- ・学校の成績
- ・子供の友人がノリといじめの境目が理解できていない（もしかしたら息子も）
- ・思春期
- ・子供の思春期の対応
- ・発達障害（特にグレー）の子に対しての理解及び知識のある方が先生を含め少なく、排除されることが多く、学区内ではく違う学区にも住所等がなくても行けるようにしてもらわないと子供の逃げ道をいっぱい作ってあげられないから不登校等になるのではいかと不安。
- ・子育てにおいて金銭面が心配。
- ・金銭面
- ・子供のメンタル
- ・仕事、金銭面、母子家庭なので息子の悩みに気づけるのか、力になれるのか不安
- ・受験等の将来への意識が全くない
- ・教育資金について
- ・金銭面
- ・受験生なのに家でのんびりし過ぎている。
- ・夜にお風呂に入ってもらいたいのに、朝になってお風呂に入り、学校に行く習慣になっていて困る。
- ・子育てしていく自信がない

- ・子育て
- ・受験
- ・子供の生活習慣の改善とスマホの利用時間が長い事
- ・過疎化や情勢の為 子供達の将来 この地域でやっていけるのか心配
- ・環境が整わないと、学力に差がでるのではないか？と思う事がある
- ・発達支援の関係で他のお子さんとの関わりが困難に思う事がある
- ・周りに気づかれないようにしているが、実は金銭的に苦しいため部活動の選択肢が狭く子供に好きな事をさせてあげられない不安がある
- ・子供のためと思って、行動していますが、そのことが子供にとって負担になっていることもあり、難しく感じています。
- ・物価高に伴う養育費の負担、
- ・また、先生たちの負担軽減も大事だと思いますが、部活動も衰退してしまい、子供達の経験の機会が少なくなっていることを残念に思います。
- ・仕事と家事の両立
- ・金銭面に不安があります。
- ・物価高が続いていますが、収入は変わらずです。塾や大学進学のことを考えると子ども1人を大学まで出すには大変だなと感じる毎日です。
- ・仕事と家庭の両立、また仕事をしてる中での育成会やPTA活動など保護者の負担が多い。
- ・共働きのため、子どもになかなか手をかけてあげられていない。
- ・仕事と家庭、子育ての両立
- ・学童が3年生までの不安
- ・子供の将来
- ・大学に行かせてあげるお金が足りない
- ・学校への送迎が大変。(片道約10K)
- ・朝なかなか起きれない
- ・子供の為に貯金をと思い、正社員フルタイムで働いてるが、日祝、長期休みなど、子供を家に置いて行くのが心苦しい。その際子供達のお昼を作るのも負担。
- ・子供の食事
- ・仕事 子供 金銭 旦那 将来
- ・ある教師の生徒に対する言動や教育姿勢
- ・共働きだけど、金銭面で不安がある。塾に通わせてあげられない、中学校、高校と学年が上がるにつれて金額が大きくなり不安になる。入学準備金や修学旅行代金など。
- ・自立する過程が身に付くか心配。
- ・今後の教育資金は足りるのかという悩み
- ・仕事、金銭
- ・小さな子も居るので上手く相手をしてあげられない

- ・金銭面
- ・働く時間が長ければ収入はそれなりにあるが子供との時間がない
- ・収入は増やさなければ生活が困る
- ・(習い事、塾、クラブチームなど)
- ・なし
- ・学力や将来について
- ・仕事が忙しく子供に目が行き届いていない
- ・今後の学費などの金額面
- ・母子家庭で、仕事はフルタイムはパートです。
- ・子供を 1 人にしてしまう時間が増えて、心配ですが働かないと生活出来ないのです。
- ・子供は今度、高校進学で私立高等学校に行きたいそうです。授業料は無償化になりましたが、その他もっとお金がかかります。
- ・奨学金などありますが、借りてまでではありませんが、給付型だと非課税世帯や親が病気など、の条件があり当てはまりません。
- ・教育資金
- ・反抗期
- ・夫が他界し、私はフルタイムで仕事をしており、土曜日もほぼ出勤しているため、子どもとの時間が作れない。
- ・不登校
- ・まわりこたちとうまく友達なる
- ・教育資金
- ・なかなか言う事を聞いてくれない
- ・金銭面。子供は食べ盛りで沢山食べさせてあげたいが、米を始めすべて高い。
- ・行動が年相応でないと身内で指摘される
- ・母が一から育て直さないなどと
- ・母子家庭のため、塾の費用が捻出できず、塾に行きたがっても行かせてあげられなく、子どもに申し訳ない。
- ・正解が分からず色々不安
- ・今の子育てが正しいか。
- ・情緒不安定が酷い
- ・長男の勉強に集中する時間が短いこと
- ・仕事をフルタイムでするとなると、帰宅後は家事で手一杯で子供と向き合う時間が足りないのではないかと感じる
- ・授業をどこまで理解しているのか
- ・これから子供の教育費が足りるか不安、物価高で生活が苦しい

- ・宿題を、やってくれない。
- ・進学への不安
- ・学校生活への活力の無さ
- ・子供との時間を多くとりたいが、仕事の為、制限されることが多少ある。
- ・ひとり親なので学校役員の負担が大きい
- ・高崎市立の中学校、特別支援級に在籍しています。わかっていることですが、普通級での活動がハードルが高いです。複数の小学校から生徒が集まり、なかなか理解が難しく、差別的な態度を取られることもありました。
- ・体育祭や合唱コンクール、球技大会では生徒主体で決めるとことが多く、優勝を目指して頑張っている姿を見ると、なかなか支援級の我が子の中に入れる雰囲気でもなく、担任もなすすべなし、見学するのが1番ベストでした。
- ・それから最近では生徒主体で行事が行われて体育祭の応援が少し派手になっている印象です。元気な子や運動が出来る子が活躍する印象で、おとなしい子や運動ができない子、特性のある子など、陰の力持ち存在が逆にやる気がないと判断されがちです。
- ・ある程度中学生はクラス運営にあたり先生の介入を希望します。
- ・共働きにより、習い事や勉強、遊びなど、子どもに割く時間が少ない。両親共に疲弊している、
- ・子育てと仕事の両立がしんどすぎる。命削ってる感覚がある。
- ・ワンオペ、金銭面
- ・共働き世帯だが、時間がなくて子供のやりたいことを、全て受け入れてあげられないことに、すごく悩みます。
- ・子供達がよく食べる年頃に加え、物価高騰により食費の負担が増して財政難。
- ・家事する時間確保
- ・仕事中心の生活になって、子どもとの時間を取れていないこと
- ・大学費用などの金銭面
- ・子供のやりたい事の送迎と、仕事のバランス、
- ・かかる費用の支出が大きいことです。
- ・まだまだ世の中が子育て中の親への理解がないと感じます。
- ・学校行事や病気などで仕事を休まざるを得ない状況は中学生になっても続きます。
- ・でも、気軽には休めない会社が多すぎます。
- ・会社に迷惑をかけてしまうのは重々承知です。会社側も承知で採用していると思っています。でも、1人1人に頭を下げて申し訳ないことを伝えなくてはいけない状況です。子供の為に仕事を休むことがそんなに悪いことなのでしょうか？すごく休みづらいのが現状です。
- ・学校に行けてない悩み、友達との関係
- ・色々
- ・仕事が忙しく、食事の用意に時間が取れない。粗食

- ・周りの習い事、周りの子どもの様子
- ・現在不登校
 - ・仕事が忙しく子供に費やす時間がなく、寂しい思いをさせてしまう事が多々ある
 - ・こどもの世話をしてやる時間が足りない
 - ・勉強が難しいと言ってるが、親にも難しくてわかるように教えてあげることができない
- (中1)
 - ・今は、子供の中学以降の進路について2人の子供に障害があって少し知的に遅れがあるものの、療育手帳ギリギリで出ないラインなので、支援学校は難しい？でも、覚えるのも大変で知的でもない、でもついていけてもいない狭間で、この先の高校、就職先、そして、親も一生サポート出来るわけではないので、居なくなってからの事、これからも子供に掛かる金銭など色んな不安があります。
 - ・昨今の物価上昇、正社員勤務での仕事と子育ての両立、多感な子供への接し方
 - ・パートナーの帰りが遅く夕方から夜の育児がとても大変。出張もあり自分一人で育児をしないといけないことがある。
 - ・全然勉強しない
 - ・仕事と両立
 - ・金銭的な不安
 - ・子供の学力、子育て、子供との関わり方、将来の学費への不安
 - ・少人数クラス(学校全体含む)のため友達との関わり方、学習面で中学進級にあたり周りについていけないか不安
 - ・仕事と子育てのバランス 役員の負担
 - ・教育資金
 - ・ひとり親で子供の体調不良等や学校の予定などで仕事を休まなくてはならないと収入が不安定になる
 - ・行ける高校があるか不安
 - ・家でのテスト勉強の進め方、方法がわからない。子供に対しての声掛け（宿題の促し）が難しい。
 - ・学力
 - ・テレビゲーム等に夢中になっているところ。
 - ・自分の育て方があっているかどうか
 - ・子供が熱を出した時に休みにくい職場がほとんどで、また、短時間の勤務体制もよく思われな風潮がある。フルタイムで働いている子育て世代の方がいると比較されている気がする。
 - ・金銭、扶養がなくなったら手取りが減る
 - ・金銭面や教育について

- ・金銭

- ・祖父母と暮らし始め、生活環境が変わったため、躰の仕方によるストレス（家族全員）

- ・勉強 友達

- ・今は楽しく学校に通っているが、今後友人関係で子どもが悩み不登校にならないか。

- ・部活と勉強の両立。部活が忙しく、勉強の時間を確保し希望する進路へ進めるのか。

- ・仕事・家事・子育ての両立が難しく、子供とちゃんと向き合えていない

- ・塾代が高い、習い事の送迎と仕事、家事の両立に追われ大変

- ・思春期の子供の接し方

- ・高校受験・友達関係・日常生活

- ・子育てというより、子供のお友達の親御さんや周りとの付き合いに疲れてしまうという悩みです。

- ・子育て協力者が居ないため、兄弟の行事が重なった場合 1 人だけの行事にしか参加出来ない。最悪他の兄弟の行事を休ませる事になる場合がある。中学校行事には下の子を連れて行けないとの記載なので、下の子を留守番させなくてはいけない環境で不安。入学式、卒業式だけでも見ていただける環境が欲しかったです。近くに。

- ・金銭面

- ・金銭

- ・勉強や友だち関係どこまで知っておくべきか、どこまで助言すべきか

- ・反抗期

- ・やる気を引き出してあげられない

- ・学校への不信感

- ・勉強中をしない。 スマホばかりみている。

- ・進学に対する不安

- ・勉強、生活習慣

- ・シングルマザーなので今後の教育費用など諸々の金銭的な不安はあります。

- ・フルタイムで働きたいが、学童のお迎え時間に間に合わない為扶養内で働いてる。

- ・学校から教科書とノートを持ち帰らず、家で勉強しません。平均点は取りますが、非常に不安です。ずっとスマホを見て、家族が何をしているのか関心がなく、部活の道具を手入れせず、何も心配しないし困らない、悩まない。発達障害だと思いますが、3人の年寄りを3つの施設に入れて苦勞を掛けてしまった私がいけなかったかもしれないので、今からどうしたら良いかわかりません。

- ・仕事と育児の両立ができていないことについて悩んでいる。

- ・学費など

- ・思春期でうまく感情をコントロールできず、また部活の先生との意思疎通が上手くいか

ず苦しんでいる。

- ・長期休暇の時の子供の預け先
- ・子供の進学、生活習慣について
- ・新しい環境になかなか慣れない
- ・仕事でいない時間に何をしているかわからない
- ・ちゃんと進学できるか不安
- ・進路
- ・金銭面での不安
- ・子どもの予定に合わせるため、時短でしか働けないのに、物価が高いのと、勉強についていけなく塾に通っている塾代が大変です。
- ・子供が自分の進路について真剣に考えない
- ・思春期
- ・自分も好きに仕事したいけど都合がつかない、ほとんど主人優先、社会に不満があります、もし生まれ変わったら独身でいたいです
- ・思春期の子供との向き合いかた
- ・受験生なのに成績が悪く自ら勉強に向かわないこと。やりっぱなしを注意すると足をバンバンと鳴らして反抗すること。壁を叩くことも。
- ・教育資金
- ・国語力がいまいちなので
- ・勉強とスマホの声かけについて
- ・毎日仕事と家事に追われて忙しく、子どもが反抗的な態度を取ってきたときに冷静に対応する心の余裕がないこ
- ・反抗期と学校生活の様子がわからない。
- ・子育て
- ・金銭、子供を支える環境
- ・勉強と部活の両立、親や姉妹との関わり方
- ・子どもの勉強の進み具合と集中力のなさ。
- ・真面目に学校に行かない。嘘つく。
- ・小1の息子が勉強をあまり理解出来ておらず、授業が進んでいってしまうこと。先生が悪いとは思いません。時間に限りがありますので、分からない子の為に授業を止める事は難しいのは分かっています。家で宿題を教えています、私も家事や仕事があるので限度があります。だからといって塾に通うお金はありません。小学生は家に帰ってくる時間が早く、宿題が終わったら家でダラダラしてるので学校で補習等があればなぁと思います。
- ・忙しすぎて子どもの睡眠時間が少ない

- ・将来行きたい学校にいけるか
- ・進路
- ・おやつが手作りで提供することができないこと。
- ・子どもと関わる時間が少ない
- ・仕事が十分にはできない。
- ・進学に向けての学費等
- ・いろいろ
- ・ひとり親なので、さみしい思いをさせている。家事に手が回らない、栄養たっぷりの料理が作れない
- ・子供たちの将来にかかる教育資金
- ・学校教員の発達、学習障害についての知識 理解がない。こちらの訴えていることを全く理解してもらえず、とてもやるせない気持ちになった。中学1年で診断されたのにもかかわらず3年の受験だからと今になって対策をとりたいといわれても全く期待ができず、ただ失望するだけです。特別支援学級の手続きをしたいと言っても受け入れてはもらえず不登校になりました。ディスレクシアの子供に対しての対応をしてくれる学校や相談窓口があったらと思います。親子で精神的に辛い。
- ・仕事で子供より遅く帰宅することがありますが、子供が宿題や自主勉強をしている様子がなく、していたとしても終わってるからとやっている様子が確認出来ずにいる。
- ・シングルファザーなので様々な不足や大変さはある
- ・勉強がかなりできない。境界知能ではないか？
- ・習い事、送迎、子供のスポーツと仕事の両立
- ・今後大学進学に伴い、金銭面の不安
- ・PTA に強制的に入らなければいけない。役員の選出の時など必ず立候補者の名前を書かなきゃいけないなど。物価高で色々大変です。
- ・発達障害があって、こだわりが強すぎて、興味がない教科をまったく勉強しない。人間関係もうまく行かない
- ・ライフワークバランス ファミリーイベントとして、子育てにどこまで軸を寄せられるか
- ・高齢で出産したため、成人するまで自分の健康が保てるか不安
- ・いじめにあい、中一、6月から不登校。現在に至るまで学校へ行けていない。夏休み明けからオンラインで五教科を受けているが、学校へ戻って欲しい
- ・進学について
- ・デジタルの普及に伴いインターネット環境の利用の仕方と犯罪に巻き込まれた場合の対応。日頃の保護者の関わり方など。
- ・勉強

・金銭的に心配(シングルで契約社員で、月々の給料のみ)養育費も一切無い。上の子が中学生になりほとんどの子が塾に通っている様子。家庭の事情を考慮して貰えなく学校役員も受けないといけない現状(シングルだけでなく、親の介護も必要。子育て、介護、仕事を全て1人でやらなくてはいけないのに、学校役員を受けないとですか?!)多少は、家庭状況を把握した上で、学校側から、選出を免除してもらいたい。

・私と、主人以外に子供のことを、見てもらえる人、助けてもらえる人がいない。子育ては、お金がかかる。この先、不安。

・運動や学びに対しての金銭的不安

・金銭面が心配

・仕事と家庭との両立の難しさ(時間のやりくり)

・勉強ができない…塾を勧めても行きたがらないで、学校に行きたくないと言う

・子どもの習い事のお金がかかる。フルで仕事をするとなかなか子どもの学習を細かくサポートしにくい。

・子供と先生との関係。先生の対応。

・障害児の子育て。働きに出ると家のことが回せなくなりそうで仕事に踏み出せない、子供の人数が多いので、子育てにかかる金銭面に対して不安がある

・ワンオペ育児の為、自分に何かあった時に家族や、知人が頼れない場合、すぐに使える、頼れる行政サービスがない。手続きが煩雑だったり事前登録が必要など。

・思春期の子供と向き合う時、身近に相談相手がないことが不安。また、電話相談やスクールカウンセラーを希望していても時間帯が合わず利用できないこと。

・担任と子どもの相性が悪い

・子どもがお友達から意地悪をされて、学童辞めたい。転校したいと言われて困っています。学童を辞める事も視野に入れていますが、働けなくなるので、経済的にも不安です。

・給食に関わる準備が地味に大変です。ランチオンマット、箸やスプーン等ハンカチは1度も使った事が無いと子どもやお友達からも聞くのですが、なぜ別にわざわざ持たせなければいけないのか？実態と合っていないと思います。

・大学までの金銭面

・仕事と家庭の両立、教育費

・登校時の行き渋り

・学業

・3歳差なのでお金がかかる

・父親が7時に家を出て帰りは21時。ほぼワンオペで家事育児をしている為、時間にゆとりがもてず、子供が習い事をしたいと言っているが送迎などに時間が取れずなかなかやりたい事をやらせてあげられない。(上の子は習い事をしている)平等にしてあげたいのに、してあげられない。

- ・将来少しのことで会社を辞めたり、仕事が続かなかったりしないか
- ・①外遊び少ない②習い事の送り迎えは難しい環境
- ・朝、中々起きてくれない。勉強面
- ・通学のため朝夕の送迎が大変。仕事で早く迎えに行けないから、一人で暗いところで待っていることもあり。通学バスを高崎市で出してください。
- ・世の中9割方はお金で解決できるのではないかと思います。賃金は上がらず、老後への備えもしなくてはならないのに教育にお金がかかりすぎる。そこそこの収入がある方が援助も少なく負担が多い。受験にかかるお金が高い。
- ・先生方の働き方の見直しは良いと思いますが、親や先生の子どもへの関わりが減るのはどうなのでしょう？
- ・金銭面と仕事で家庭の時間が不足してる面
- ・仕事から帰宅後はなるべく早く寝かせたい気持ちが大きく夕食、入浴、宿題の確認等を巻きで行うためゆっくり話を聞いてあげられていない。
- ・仕事と子育ての両立。親の帰りが遅くなると、必然的に子供の寝る時間が遅くなってしまふ。宿題や翌日の準備を終わらせてから寝るので、大人と同じような時間で寝る事になり、子供が寝不足になってしまう。
- ・子育ての孤立化をはっきりと思う。地域で子育てが理想だけど現在の希薄な環境で、公園で思いっきり遊ぶ場所もない。遊ぶとうるさいとクレームがくる。
- ・子供の行事に使う有給休暇が足りない。
- ・正社員の共働きなので、子供と接する時間が充分に取れていないように感じる。塾と部活の送迎が負担である。
- ・大人の見ていないところで嫌がらせをする
- ・金銭的
- ・不登校
- ・双子なので進学資金が心配
- ・子供と話す時間が欲しい
- ・金銭、習い事の送迎
- ・進学に伴う経済的な問題
- ・携帯との付き合い方、子供の交友関係
- ・不登校
- ・昔のように若くなく、体力も落ちてきてる中、思春期の心の揺れを受けとめ対応する時々の難しさ
- ・大学や大学院進学、留学など、費用面で子どもの希望に応じてあげられるか不安
- ・共働きで高学年の子どものお金の使い方
- ・子供に毎日怒鳴ってしまう

- ・進路、将来のこと
- ・将来の金銭面のこと
- ・事故や事件を回避する能力を身に付けさせること
- ・働きたいが持病があるので働けない。
- ・金銭的不安、将来こどもが望んだ道の金銭的支持ができるのか
- ・高崎児相ができたことが大変不安です。市内の保育士などに仕組みや役割の説明もされず開設されたことは、市民として高崎市に不信感しかありません。教職員の方々とこどもに関わる方々に説明されたのでしょうか。こどもに関わる全ての方に周知しないまま、こどもを守れるのでしょうか。県の管轄である方が安心でした。県とは連携しているのでしょうか。今の動きを見ていると信用できません。こども救援センターの動きも不信感しかありません。同じ中核市である前橋市にどうしても比較してしまいます。ノウハウをいただいたらどうでしょうか。
- ・言葉使い
- ・金銭
- ・地域に変な人が多い
- ・学力低下、勉強の仕方、勉強時間の確保、
- ・スマホ使用について
- ・体調が悪いことが多く受診ばかり。連れて行くのは母親の私ばかり。
- ・自分に合った学習方法が分からない
- ・正社員で働いているため、仕事がある日は特に子供に関わる時間が少なくなってしまうている。
- ・中学生になった時に部活動がどうなっているか
- ・夜布団をかけて寝られない
- ・学校を怖がっている
- ・学校を、パニックになり逃げ帰ってしまう
- ・同学年の友達ができない。
- ・ひとり親なので、経済的な面
- ・仕事の時間超過によって子どもとの時間が減ること
- ・日々仕事が忙しく、子供も向き合えているか不安になる。
- ・金銭、親が留守の時の子供の過ごし方、仕事との両立
- ・学童を嫌がっていて、今、時短にしてもらってるがいつまでもは続けられない。子どもの様子で転職も視野に入れるべきか悩んでいる。ゆっくり話す時間もあまりない。
- ・スマホとよ付き合い方、勉強へのモチベーション
- ・不登校

・子供の教育費がたりない。というか、高い。教材費や給食費、修学旅行費など、義務教育なのに
出費が多すぎる。連合音楽祭のブラウスとスカート又はパンツも用意しないとだ
し。母子家庭や非課税世帯は行政から手当が手厚い様だが、母子家庭や非課税世帯でなく
ても、所得が、ギリギリ非課税世帯にならない我が家は生活が苦しく、子供に充実した教
育を受けさせるのが困難です。

・平日の学童利用は子どもがしたくないと話すため、スマホを与えたいが、SNS のトラブ
ルや課金、個人情報漏洩などの問題があり不安です。

・経済的なこと、将来自立できるか？職につけるか？

・子供との時間が足りない。

・金銭面

・朝、起きれない。習い事の送迎が大変。

・思春期を迎えた時の対応、これからかかるお金の事、など

・子供との接し方、将来も含め養育にかかる金銭的な問題

・子供に関しての休みが取りづらい

・教育資金

・人間関係

・習い事をさせたいが仕事で送迎できない

・金銭的な面

・場面緘黙があるので、学校生活に支障がないか心配。

・お金の不安

・子供同士の関わり方

・進路の問題や習い事のことなど

・金銭など

・この先不登校にならないか不安

・子どもを学童に預けてパートタイムで仕事をしています。物価高の影響もあり学童の利
用費が今年から 3000 円値上がりしました。それでもギリギリで運営している状態だと保
護者会で話があり、来年度も値上げが検討されています。パートタイムですので収入はそ
れほど多くありません。仕事をするために子どもを預けているのに、費用が膨らんで行き
ます。最低賃金があるので時給は多少上がりますが、給料が上がっても、結局お金は出て
いってしまって、結果的に収入が増えません。たまに虚しくなります。

・ゲーム、YouTube への依存

・子ども同士のトラブルはないか、今後の教育費について等

・子を預けられる身内がない、ワンオペなため長期休みのことや体調不良時のことを考
えると働きにでれない。学校の PTA 加入も役員も子が減ってきているなかなか強制なの

か、毎年役員決めの時期が憂鬱。

・社会情勢の悪化により、将来生活していけなくなる環境になってしまったら、子供の希望する進路に進ませてあげられないのではないかという不安があります。

・子育て 仕事

・上の子の反抗期がひどい、反抗期+性格の問題なのか？学校の先生との関係性にも悩みあり

・金銭的、ワンオペ育児と仕事関係

・学力

・子育てに必要なお金

・理由を伝えても話を聞いてくれないことが多い。外に出掛けたときに兄弟で走り回る大声を出す騒ぐなど、その場その場に見合った行動が出来ず、いつも注意しなくちゃいけないのが大変です。

・子供の人間関係

・子どもへの過干渉

・スマホ、ゲームばかりで勉強しない。

・大学費用を用意できるかどうか

・金銭面

・お金、友達関係

・金銭

・受験生なので受験や進学にかなりお金がかかること。

・あまり答えたくない。

中学生の息子は英語が苦手。でもオンライン塾の無料コンテンツで学べることを教えても拒否られてしまい、担任の先生からも指導され、でも本人がやらなきゃ進まないのどこからどうに励ますべきか悩んでいる。小2の娘は不登校。浮き沈み、気分の落差、起伏が激しい、が為に家庭学習を少しやるにも髪の毛を鷲掴み状態になり頭を抱え、耳を塞ぎものすごい拒否反応で手がつけられないことが度々ある。

仕事も朝から夕まで働から状況ではなくなり短時間勤務になったことで収入も下がり。なのに消費が増える一方。焦って暴力的になってしまうくらい自身の精神状態も疲弊していたし、今もたまに疲弊から子供に冷たくなってしまうこともある。優しく接したいのに『学校に行けていればそれくらいのこと自分でできるはずなのに、』っと口に出してしまっって物凄く自分を情けなく感じてしまう昨今です。

・将来

・上の子に合わせた仕事時間だと保育園の就労の時間に足りない。

・色々な値上がり

・子どもが集まっても携帯を見ているだけの時間が長く一緒にいるのに一緒に遊ばない。

- ・我が子だけではないのでどうしていくのが正解かわからない。
 - ・授業の理解度が低い
 - ・子供が何を考えているのか、春季を迎えた子供にどう接すればいいのか
 - ・勉強
 - ・金銭面
 - ・部活動の送迎と仕事の兼ね合い
 - ・仕事、子育て、金銭
 - ・母子家庭のため、教育資金であったり日々の忙しさから子供と向き合っているのか不安あります
 - ・特にない。
 - ・子供会の負担
 - ・仕事と育児の両立。ワンオペのため、子供病気時に頼る人が居ない。
 - ・受験が大変そうです。
 - ・仕事との両立
 - ・教育費
 - ・学区に指定されている中学が家からかなり遠いため、家から近い中学に通わせたいが学区外になり、特別な理由及び手続きが必要な為通わせられません。
- もう少し越境しやすいようになると非常に助かります。
- ・帰りが暗いと心配
 - ・仕事と家庭の両立
 - ・共働きによる長期休暇の過ごし方。
 - ・遅い帰宅からの宿題で、寝る時間が遅くなる。
 - ・学校や学童で乱暴なお子さんが複数いて、学童を辞めて仕事も辞めるか迷っています。
 - ・仕事と家事で子供と触れ合う時間が少ない
 - ・不登校
 - ・共働きフルタイムで子供との時間が少ない、金銭面も不安。また発達に心配がある子供の市の託児サービスが短時間しか受けられないことに不満がある。
 - ・体調が悪い時など仕事が休みにくい
 - ・ 長期の休み学童を嫌がる
 - ・仕事と子どもと過ごす時間のバランス
 - ・保育園に入れていたが子どもと過ごす時間が少な過ぎて仕事で子育てに向きあえていない事が悲しかった子どもに負担をかけている本当は仕事をするよりも週 2.3 日位の仕事にしてあとは子どもと過ごしたかった。自分で子育てした気がしない
 - ・教育費が年々高額になっていくこと。

- ・勉強をしない。
- ・勉強への取り組み
- ・高校や大学への進学について
- ・昨今の排外主義を助長するような政治情勢を非常に懸念している。「日本人ファースト」などと言う差別心を煽る言説が子供たちの中で広がらないよう、学校教育の現場でも注意深く見守って頂きたい。

あと、子供が性犯罪に巻き込まれないかを心配しています。各学校の全ての教室に防犯カメラが設置されることを希望します。

- ・いじめ問題や不登校、学費については不安があります
- ・不登校、共働きによる子どもの関わりと世話に
- ・不安あり
- ・心に余裕が持てない
- ・教育費
- ・旗振りの当番や育成会の役員等の負担
- ・子供が不登校です。
- ・子供が感情のコントロールが難しいのか、気に入らないことがあると大声を出したり手が出たりする
- ・学校が遠いので朝は早く、学童からの帰りも遅くなると寝るのも遅くなるので、十分に休息が取れていないのではないかと心配
- ・子供がなかなか言うことを聞かない。親もカッとなってしまい体罰を与えてしまうこともある。
- ・子供の学習意欲や今後の費用
- ・子供が風邪をひきやすく、酷くなりやすい為、仕事が思うようにできない。
- ・体を動かす事を嫌がる。本を読んだり、ニュースを観て欲しい。漫画本でもよいので。今 パート勤務だが、正社員として勤務したい。しかし、習い事の送迎の問題や、下校後子供だけでいる時間が長くなると心配。学校生活で1人で過ごす事が多いようだ。本人は気にしていないようだか、、色々な事があって、人間関係を学ぶ時期なのに自ら遠ざけているように思えて親として不安になる。小さな事でも先生や友達に質問できないようだ。自己主張が苦手なところがある。など色々と悩みがあります。
- ・共働きなので家庭で十分に勉強を見てあげることができない
- ・今後の養育費が足りるのか心配
- ・高校受験
- ・進学に伴う学費
- ・物価高に対する給料が見合わない
- ・子どもの将来

- ・子供の教育費
- ・教育費
- ・子どもの生意気な態度
- ・成長につれての反抗期
- ・友達との関わり方
- ・働くことと育児の両立、金銭的な余裕がないこと
- ・勉強、成長、学校生活など
- ・学校や地域の役員が回ってくる時が大変。仕事の兼ね合いもあるし、休日は部活。
- ・話し合いをされていて、子供に私の話が届いているのかな？と不安になります
- ・色々ありすぎる
- ・勉強のこと、心のこと
- ・社員で働きたいけど、子どもの習い事などの送迎があり難しい。自分の時間もない。
- ・不登校
- ・大学費用等
- ・反抗期
- ・子供の進学、自分達の老後について、資金が不安
- ・少し反抗期になってきた。
- ・夫が単身赴任なので
- ・3人の子育てが大変
- ・自宅での勉強の仕方
- ・金銭面
- ・子育て
- ・習い事や塾が当たり前になってきて、物価高騰に伴い仕事時間も増やし習い事の送迎や家事など
- ・親の負担が大きくゆとりのある生活が出来ていないです。
- ・私は県外で生まれ育ったため、第一子がこれから先、小学校の卒業や中学入学を迎えるにあたり、この地域での習慣などが分からず不安です。
- ・卒業式では子供がそれぞれスーツやドレス、袴など着て出席すると聞いて驚きました。
- ・私の育った地域では中学の制服を正装として卒業式に出席するのが当たり前でしたので、
- ・制服を購入するうえに、その1日の為にドレスまで用意するのが家庭の経済事情を考えると負担に思います。
- ・これは小学校単位で変更できる事ではないと思いますので、
- ・高崎市みんなが中学の制服で出席する決まりになるといいのになと思います。
- ・仕事ではないが、親の介護が始まり日々の忙しさがました。夏休み、子供を一人にする事が多くなってしまいサポートの必要を感じた。
- ・中学校で、点数で評価され比べられていることに不安と疑問を感じる

- ・仕事の帰宅時間が遅くなり、子どもとのコミュニケーションの時間が少ない。
- ・仕事と習い事とのバランス、金銭
- ・学校関連の役員が多く、ネックです。子供も減っているので、わざわざ子供会やPTAなどの活動を分けて対応する必要性を感じません。
- ・一つに集約して良いのではないかと思います。
- ・毎日友達と貫徹してネットゲームを行い、ゲーム内でのいざこざで昼夜問わずこの世の全ての馬場雑言を浴びせて部屋で暴れるほどの極度のゲーム依存症。
- ・正社員と家事育児の両立
- ・学年があがるにつれて、子供との関わりが減る。連絡物がでてこない、宿題、提出物の状況、手帳もみせないなど。
- ・役員の大変さ
- ・外国の方をより多く見かけるようになりました。
- ・社会問題にもなっている移民や海外からの労働者による治安悪化や文化、宗教、習慣の違いによる様々な問題が身近に迫っているのではという不安があります。外国の方が車で低速で運転してるのを見かけると、子どもの登下校や放課後の環境に不安を感じてます。親もちろん、警察や地域でどれだけ対応できるのか、しっかり考えなければいけない時期だと思います。（一部の外国の方に限ります）
- ・教育問題、ゲーム、SNS などから離れられない。
- ・仕事終わり家事に追われ、子どもと向き合う余裕や時間が少ないと感じる。
- ・反抗期の向き合い方
- ・子育てに関することで、休みが取れない
- ・価格高騰による家計の負担が大きいこと
- ・学校のPTA参加が負担。共働きの家庭が増えてる中での会議等、もう少し親の負担を減らして欲しい。そこに時間を割くために仕事を休んだりしなくてはならない。先生は勤務時間、手当てがでるのかもしれないが親はその分の賃金が減っているまたは休日が減る。
- ・PTA自体なくなれば良い。任意といいつつ、現状はほぼ強制。入会しなければ子供がかわいそうだから結局は参加しなくてはならない。
- ・上記に書いてある全て。
- ・姉妹喧嘩が絶えず、学校での態度はもちろん将来的に人間性の部分で不安があります。
- ・学業全般、友人関係
- ・短時間勤務
- ・不登校や行き渋り、親子関係
- ・父母共にフルタイム勤務のため、PTAや行事の参加が難しい。ほぼ強制のようで断ることも厳しい、
- ・進学についてとか。
- ・金銭的に厳しく、仕事と家事と育児の両立が大変。

- ・子供が感謝の気持ちがない
- ・スマホも学校のタブレットもいろいろ情報は見れます。特に影響の悪い情報。
- ・共働きであり、子どもとの時間がゆっくりととれない。
- ・スマホの使用について
- ・お金は無いのに、時間もない。けどちゃんとした物を子供達に食べさせてあげたい。
- ・進学
- ・子供と過ごすことや出かける時間を増やしたい。
- ・全体的に値上がりしていること
- ・子供と過ごす時間を増やしたい。
- ・物価高。
- ・下の1歳になる娘が居ながら仕事(残業が多い)と子育ての両立が難しく、妻に負担が掛かっていて、グチグチ文句を言われます。
- ・給食に大変不安と不満があります。
- ・高崎も甘楽町や高山村と同じようにオーガニック給食を懇願します！
- ・慣行栽培の農家からではなく、自然栽培や有機栽培を頑張っている農家さんから野菜等を買い応援してほしいんです。買い物は投票！
- ・パンやソフト麺は廃止し、毎日主食はご飯で！
- ・牛乳は子牛が飲むべきものであって人間が飲むものではないし、高温殺菌の牛乳なんて身体に悪いのに、ましてや子供に毎日与えるなんて戦後のGHQの洗脳ですよ？アレルギー証明書がないと牛乳を止められないし、飲まないという選択ができないのはおかしいと思います。子供は水筒持参しているので、それを飲めばいいのでは？
- ・これからの未来を担う子供たちの栄養を良く考え、教育・食育にもっと税金を使っていたきたいです。
- ・共働きのわりには旗振り部活の配車やPTA活動など、なかなか時間も取れず矛盾を感じる事がある。
- ・希望の高校に進学出来るかどうかと受験に対して、本人が積極的に取り組めるのかが不安です。
- ・ひとり親なので役員決めについては配慮してほしい
- ・金銭
- ・教師の理解が得られない。特質を説明しても医師の診療方針を説明しても、教育者が言うこと、行うことが善と考えている
- ・仕事と家庭の両立が難しい
- ・子供に発達の違いがあるが、家族の理解を得られず連携が取れないこと
- ・1番はひとり親の為、金銭面が大変で不安。
- ・子供の体調不良でも仕事を急に休むのが難しい、でも働かなければ子育ても難しい
- ・金銭余裕がない。旦那と離婚直前で、家族の事に非協力の為ワンオペ育児、家事で自分の

時間がない。

・子供の性格、理解に苦しむ事がある。だらしなくて不潔、上手く導けない。感情的に怒りすぎる事、子供の人格否定するような事を言うてしまう、じきに謝るが、止められない自分が嫌になる。

・仕事との両立

・学費

・仕事と家庭のバランス、収入

・子供のワガママについて

・教育費、仕事が忙しく子供との時間があまり持てない

・お金

・障害児兄弟がいる中での子育て

・進路

・教育費

・仕事と子育ての両立

・中学に上がるのにいくら位かかるのか。

・兄弟で学力の差がありすぎて心配。

・思春期による心の揺らぎに親としてサポートしていく事が難しい場面がある事

・子供の将来のこと

・将来のこと、進路

・不登校気味の子供の送迎と仕事の兼ね合い

・子供のスマホ依存、学校や学童、地域の役員仕事の多さ

・正社員だが、時短勤務を希望したい。職場は少人数の為、時短勤務ができない。

・陰湿なイジメが多く感じる。学校へ行けない小中学生向けのサポート授業を手厚くしてほしい。

・仕事と子育ての両立をしているが、子供との時間が少なくて淋しく思っています。

・また、育成会の仕事もあるので子供との時間が削られて子供の為の育成会なのか常に疑問を持っています。

・不登校、学費

・反抗期の対応の仕方

・子どもも多い為、子育てにかかる金銭面を考えフルタイムで働きたいとは思いますが、頼れる人がいないのど、子どもとの時間も大切にしたいと思いパートで働いている。でも正直もう少し稼ぎたい。

・子育てに正解がないからこそ、これでいいのか悩む事がある。周りに気軽に相談できる人がいない。

・共働きのため、帰宅してから子供の就寝時間までが限られており、子供とゆっくり向き合えない。

- ・仕事をはじめのタイミングと内容について (子供の生活に支障が出ないようにする為にどうすれば良いか)
- ・何でも急かして行動させようとしてしまう
- ・仕事、子育て、金銭、
- ・シングルマザーとして育児をする中で、子供の体調不良により、収入が不安定になるたびに不安になり、自身が働けなくなったらと思うと、更に不安になります。
- ・自分の子育てに悩みはないが、働き方改革で子育て中の人ますます優遇され、職場での「子持ち様」たちの尻拭いをする人たちが一定数いる現状はいかがかと思う。
- ・教育費
- ・シングルなのでこれから物価高や習い事などにお金がかかるため、お金の不安がある
- ・毎月の生活費や養育費
- ・発達障害がある子供だが、周囲に理解されないので、子供自身が生きづらさを感じてるようだが、学校のことなので何もしてやれない
- ・クラスの中で授業妨害 (話ばかりしてうるさい児童、先生の注意も無視する児童) をする児童が数名いて授業が聞き取りづらいことや、注意すると報復してくる女子児童もいて登校するのが嫌だと言っている。
- ・夜勤をすること
- ・ずっとスマホをいじっていること
- ・2年生の3学期から現在まで不登校。
- ・働きたいけれど働けない
- ・爪をいじるのがなおらない、嘘をつく時がある
- ・小学生になり、子供がいままでより癩癩を起こすようになった。宿題に時間がかかり、思うようにできず、毎日泣き叫んで暴れている。
- ・3に書いてあることすべて
- ・子育てと仕事の両立。
- ・学校教育だけでは頼りないので、塾に通わせているが、金銭面的にきつい。
- ・発達の診断出たが学校では手厚く見てくれない
- ・習い事にかかる費用について
- ・宿題や自主学習等、家庭内でのサポートが必要な場面も多いので、仕事と両立しながらどこまで子供を支えてあげられるかが不安
- ・勉強のやる気がイマイチでない様子に不安があります。
- ・宿題を進んでやらない
- ・習い事教室を主催しています。就労時間は夜8時を超えます。今は祖母のサポートがありますが、高齢期になり、サポートが手薄になった時、子ども達だけで過ごす時間が増えてくるので、目が届かなくなる事に不安を覚えます。(夫は帰宅時間が遅い為、平日夕方以降のサポートは難しい)

- ・物価高になり、これからの教育費
- ・子どもが友人関係で悩んでいる時の寄り添い方
- ・家庭と仕事の両立、子供の子育て
- ・子供がなかなか宿題をやってくれない
- ・長女と次女の歳の差が 7 歳なので生活リズムをどうしても上の子と合わせてしまうので夕食の時間や就寝時間が遅くなってしまうので、次女の睡眠不足が悩み。
- ・スマホやパソコンの使わせ方
- ・子供に発達障害があって、のんびりしすぎているところが、これから学校でついていけるか不安
- ・悩みや不安があるのが当たり前なので、特には、わかりません。
- ・子育て、仕事との両立
- ・塾に通わせて、より未来の人材として育てたいが、主食すら高くなり教育費どころじゃない
- ・仕事と子育ての両立。金銭的不安。
- ・反抗的になり言うことを聞かなくなってきた
- ・4年生の孫を育てているので、自分の子供達の時代とは、教育事態が全然違うので、右往左往しています。
- ・子供の育て方の夫婦の価値観の違い それを話す時間のなさ
- ・役員という名の保護者業はとても負担です。
- ・地域で子ども達をみんなで育てる・守るためという事だと思いますが、どこかで一度はしなくてはならない、とか、本当に苦しいです。
- ・フルで働いているため、平日やの夜や土日潰れたり、大変です。
- ・思春期との向き合い方
- ・話が要領を得ず親なのにイライラする
- ・反抗期？に対する子供への接し方
- ・育成会
- ・保育園と預かり時間が異なるため、毎朝子供より先に出勤しなければならず、小学校の壁を実感しています。
- ・子育てと言うより役員とかが強制なのはどうにかして欲しい。
- ・仕事 育児 家事の全てにおいての両立が難しい
- ・その中で
- ・平日の子供と接する時間が短い
- ・そのため
- ・自分が忙しくて子供の気持ちの変化に気づいてあげられているかが不安
- ・他の地域から来て、元々人に関わるのが苦手な他の保護者と関わる機会も少なく、最低限しか会話しない事も原因だが、気軽に相談したり親同士で息抜きできるような関係性の

人を見つけられない。

- ・子供の受験
- ・仕事が忙しすぎて子供との時間が少ない
- ・教育資金（長男が大学入試を控えている）
- ・家庭での勉強の仕方、YouTubeなどの扱い方
- ・子供に発達障害があり、短時間勤務しかできないため、金銭的にも大変です。
- ・物価高による金銭面が不安
- ・共働きのなか、子どもに関わる時間を確保しづらいこと
- ・将来自立できるか
- ・群馬県の県立高校は、進学校になると男女別になるが、ジェンダーレスな社会の流れに反していると感じる。進学校を目指してほしいが、男女別学に子供を入れるのには抵抗があるため、中央中等を受験することを考えているが、入れなかった場合私立を考える必要があり、金銭的に不安がある。子供が減っている問題もあるし、統合するなどして進学校も男女共学にして欲しい。
- ・フルタイムの仕事と親の介護と受験がかさなり、子供とゆっくり進路について話し合えない
- ・塾や習い事をやっている子との学力格差。
- ・仕事と家庭の両立。子ども第1優先にしたいが、そうもいかず悩みます…。
- ・土日休みでない為、部活の配車や当番で出られない時がある事。
- ・共働きであるため、平日に子供と過ごす時間が短い
- ・金銭面
- ・1人親で仕事と家庭の両立すること子供の習い事なので精一杯で地域の役員などの話も出ているがそれを両立できる自信がない。
- ・教育費
- ・学習意欲が向上しないこと
- ・教育費
- ・自営業、家族経営(3人)です。人を雇うにも色々と手続きやら大変なので雇う気はありません。
- ・ですが、子供の体調不良や自分自身の時に店が回らないと思うと、救済などがあると働きやすい。
- ・金銭面
- ・金銭
- ・反抗期、子どもの友人関係、子どもの身体の成長について
- ・会うたび悪態をついてくる男の子がいる
- ・不登校で学習面遅れに対する悩み心や健康面の悩み
- ・物価高から来る子ども達の生活、教育資金等のさらなる資金準備

- ・今後の金銭問題
- ・時間的な事、金銭的な事
- ・教育資金をもう少し安定して貯めていきたいが物価高により生活に必要なお金ばかりかかってしまい先行きが不安
- ・定員オーバーで学童に入れない
- ・学力
- ・下校後の子供の帰宅先。フルタイムで働いていて、預けたいのですが学童も人数いっぱいだし、料金高いし、役員がある学童は働きながらは大変です。そのため、家に帰宅させますが子供だけで家にいると毎日のように困りごとや問題が起き、仕事中に電話がかかってきたり、心配になっていて悩みです。
- ・教育資金
- ・メディアの適切な利用
- ・何事にも冷めていて、全力で取り組んでいない点。
- ・フルタイムで共働きなのに、祖父母の家が近くにあるという理由で小学校の学童に入らず、平日や長期休暇に、祖父母に預けている事。特に夏休みはすごく負担をかけさせていると感じます。
- ・学習の理解度不足
- ・小学校の受け入れ時間が遅いため、仕事で早番が出来ない。
- ・教育費が厳しい
- ・仕事と子育ての両立
- ・仕事や地域の組織の打ち合わせなどに参加する場合、子どもだけで家の留守番をさせられないため、子どもの預け先を確保できなければ難しい。
- ・全て
- ・仕事が遅くなり帰りが遅くなったり、子供が病気になったりしたときに実家に頼ってしまうことが多々ある。
- ・年齢相応の成長をしているかどうか。今後の教育やそれに伴い資金がどの程度あればよいか、育児と仕事の両立など。
- ・共働きなので、家族や子供が入院したり子供が感染症で在宅することとなった場合、子供の世話をできない空白時間ができてしまう。感染症なので学童や年寄りに預けるわけにもいかなかった。
- ・学習内容を理解しているか
- ・働きたいが、3人こどもがいるため躊躇っている。もお少し下の子が大きくなったら検討したい。
- ・学費
- ・仕事と育児の時間配分など
- ・親の帰りが遅いため、1人で留守番していることが多くさみしい思いをさせてしまうこと

が悩みです。

- ・仕事と育児のバランスなど悩んでいます。
- ・金銭面や働くにあたっての子供の居場所
- ・自分の意見を持ちしっかり意見を言える一方、親の言うことを感情的になってしまって受け入れられない事がある。全て受け入れて欲しいわけではないが、考え方は聞いてそのうえで判断してほしい。
- ・子供と過ごす時間が少ないこと、疲れで自分がイライラして子供にも強くあたってしまうこと
- ・育成会
- ・友達との関係性、言葉遣い、行動力、性格等の伝え方
- ・両立
- ・兄弟がいると行事も増えて、仕事を休むことが多くなってしまう。
- ・同じ行事(授業参観等)は日程を分けずに1日で済むと有り難いです。
- ・金銭
- ・すぐ泣いてしまうところ
- ・働きたいのに社会保険の壁があって、結果働き損になってしまう。
- ・学力
- ・学力向上 人間関係など
- ・勉強をしてくれない。
- ・ゲームばかりでなかなか会話をする時間がないときがある。
- ・大学卒業までの学費
- ・夫婦で、フルタイムで働いています。夫婦とも実家が遠く、祖父母の普段の助けはかりられません。その中で、働いているのでとにかく時間がなく子どもたちとのふれあいの時間がとることができません。また、送り迎えができないという理由で、やりたい習い事があってもやらせてあげられず、後ろめたさを感じています。長男が中学にあがってからは部活動の送り迎え、娘の送り迎え、自分の仕事もあり、なかなか手が足りません。
- ・習い事の送迎見守りなど負担
- ・子供が産まれてからは正社員時短で働いてきて、下の子(未就学児)の小学校入学に伴いフルタイムに戻ることになるが、両立できる自信がない。仕事内容も自分に合わないように感じてきたため退職を検討。転職をしたことがないため、金銭面含め不安が大きい。
- ・学力。生活態度。友人関係。学費。
- ・進路について
- ・将来について
- ・長女が不登校、引きこもりがちであること。
- ・仕事していると子育ての時間がない
- ・仕事をしながらの育児をする上で、周りのサポートは必要不可欠です。特に学童。高学年

になれば 1 人で留守番ができるようになるかも知れませんが、このご時世何が起るかわからず祖父母も住んでいるところが遠かったり、仕事をしていたり、年齢的にも預かってもらうには負担がかかってしまうので自分の仕事の時間を減らす、パートになると収入が減る。最近では物価高騰でお金がかかるのに、収入は増えず、生活するにもいっぱいばいばいで悩みは尽きず、ストレスが増えて、家庭の雰囲気が悪くなる時が増えました。この悪循環をどうにかしてほしいです。

- ・発達障害がある子供の子育て

- ・子供のためを思うと PTA、育成会、区の役員等をほぼ強制的に担わなければならないが、日々の生活と両立させるためには時間的な余裕が不足していることが心配です。

- ・今 1 番悩んでいるのは登下校のことです。

- ・通学路が危ないと感じます。子供たちが歩くすぐ隣を車が通って行くことや、炎天下の中踏切がなかなか開かないこともあり子供たちが辛そうでした。通学路の歩道がアップダウンがあるので何度かがくつと足が落ちてしまうことがあります。また、ゴミ捨て場にゴミが散乱していて、そこを歩いて行くことが気持ちの良いものではないです。

- ・引率して見守っていますが、仕事との両立や下にも子供がいて登園時間との兼ね合いなど悩みます。もっと安全に登校できるとありがたいと感じています。

- ・各地域こども食堂などの開催を目にすることはありますが、私の地域ではそういったことはなく、地域差を感じます。

- ・経済的な悩み

- ・高学年になって反抗期が少し始まったのかなかなか親の言う事を聞かなくなりました。

- ・成長しているのはわかるのですが…

- ・勉強をしてくれない

- ・反抗期の娘

- ・子どもが思春期を迎えるにあたりどう向き合ったらいいか

- ・教育に格差があるのが気になる。

- ・仕事と子育て、学童の預けられる時間との兼ね合い。

- ・仕事と子育ての両立

- ・勉強ができない 障害

- ・子どもとの向き合い方

- ・市町村民税等、税金が高く金銭面での不安

- ・子どもが 3 人いるので、金銭面が心配です。

- ・金銭

- ・金銭面が心配です

- ・受験や経済的な問題

- ・進路 友人関係

- ・仕事と育児の両立、ライフワークバランス

- ・学習が身についているか、教育資金等
 - ・金銭面、思春期の息子との関わり方
 - ・共働きで毎日忙しく心に余裕がない時が多い。
 - ・働く親が子どもとゆったりと過ごしたり、じっくり向き合う時間が取れていないと思う。
- 世の中の的にも共働きが当たり前で、未満児の預け先の拡充や保育の無償化、夏休みの子どもの居場所作りなどが盛んに整備されているが、まず、親との関係性が重要な幼少期に、親と居られる環境、社会作りの方が重要ではないか。
- ・学校からなどから子どもの不登校、いじめ、自殺などへの注意のチラシなどをもらうが、子どもに寄り添うべき親が忙しすぎて余裕がないのに、どうやって子どもに寄り添うのかと思う。
 - ・働くお父さんお母さん世代の負担が、引いては子どもの負担になってはいないだろうか、という不安がある。
 - ・仕事でなかなか学校のイベントに参加できないので寂しい思いをさせていないか心配
 - ・不登校ぎみ
 - ・旗振りの時間が遅く、仕事に間に合わない
 - ・言い聞かせても反発をされる事
 - ・忙しく、あまり話を聞いてあげられない
 - ・子供を見る上で、隙間時間ができてしまう。
 - ・留守番、塾や習い事などやらなければいけない事がたくさんある。
 - ・子どもの子育てと、親の介護が重なっているために、たまに両方をみながら生活している。
- 仕事を今休んでいるが、いつどんなふうにしていくか悩み中
- ・家での口調が強く、兄弟喧嘩が絶えないため、学校で出ていないか心配。
 - ・反抗期の子供の対応
 - ・働いていて、子どもとの時間があまりとれない。
 - ・仕事で帰りが遅く、平日の子供と過ごす時間が短い。
 - ・育児にかかる金銭が増え、扶養範囲の壁をあげて欲しい
 - ・仕事と育児の両立
 - ・仕事で帰宅が遅くなる為、夕方～夜にかけて子供達だけで過ごす時間が長く、何をやっていらのかわからず心配である。
 - ・仕事、家事、育児、金銭
 - ・中学生の長男、小学生4年生の次男、未就学児の三男を育てていますが、次男との関わり方や三男の成長速度などで、気長に捉えているもののこのまま見守っていいのかを悩んでいます。
 - ・宿題を自主的にやらなく、やったと嘘をつかれたことがあり中学生になり通知表の成績に影響しそうで、学力に不安がある。
 - ・夜更かししている。

- ・子供の不安障害への不安
- ・親の介入不足を感じている
- ・仕事と家事・育児との両立
- ・母親が仕事で帰りが遅く、子供に負担がかかってしまう等
- ・○経済的な不安
- ・○共働きで日々の余裕（時間と気持ち）がなく、子供と向き合えているのか不安
- ・○高齢出産のため今後体力が心配
- ・仕事と育児家事の両立
- ・物価高すぎて、習い事がさせられない
- ・子供のストレスが溜まってる気がする
- ・仕事と子育ての両立
- ・教育資金
- ・収入面
- ・自分から学習に取り組まないこと
- ・金銭面 周りに子供同士で安心して遊ばせられる場所が少ない
- ・こどもの体調不良欠席時の仕事。人口に対して、休日当番医が少ないのでこどもの体調不良時、待ち時間が長過ぎて困る。同じ学童クラブで第3子のご家庭の月の利用料との差額が9千円もあり、差が大きすぎてもやもやする。もう少し差を縮めて欲しい。通学路がお店等1つもなく、ひとけも全く無い道なので、下校時に誘拐や性犯罪等に巻き込まれないか心配。
- ・クラブチームに所属してますが、部活とは違い活動時間も多くなり自宅での勉強時間が確保できない。部活とは違い活動の制限はないため、遠征回数も多く遠征費などがかかる
- ・この先の学費、塾代
- ・自分が仕事で忙しいため、子どもとのコミュニケーションがあまり取れない。
- ・子どもとのコミュニケーションを優先したいが、共働きしないと家計が苦しいので悩ましい。
- ・仕事と家事が終わってから宿題をしていると十分な睡眠時間がお互い確保出来ない。
- ・宿題を教えてあげる事が出来ない。
- ・授業料や修学旅行費の負担が大きい。
- ・学校行事、面談や旗振りが多く大変。
- ・学校が苦手 友達が出来ない 孤立してしまうなど
- ・フルタイムで不規則勤務の仕事なので、子どもとの時間が少なめ、教育費がかかる、思春期の子どもとの付き合い方、スマホを与えるタイミングなどなど…たくさん。
- ・我が子は今のところ大丈夫ですが、甥っ子が学校渋りなどありました。明日は我が身、と緊張感をもって生きてます。
- ・勉強
- ・教育資金、子供の学力、SNS と子供の関わり方、スマホ依存

- ・宿題をよく見てあげられない
- ・教育費、子供の学力
- ・9時から18時のフルタイムでないと正社員になれず今は子育ての都合で9時から17時のパート勤務であるが仕事内容は正社員の時と一緒 賃上げもほとんどされず不安
- ・進学に関すること
- ・将来の学費が心配
- ・子供という時間の確保と金銭面
- ・スマホの使い方
- ・金銭的な理由。物価高で買いたい物と買える物の差があるので諦める部分が増えてきた。
- ・反抗期の教育の仕方
- ・多忙で家庭学習の進捗がチェックできず心配
- ・教育金が足りない
- ・悩むところまでいっておりませんが。息子の周りのお子さんのほとんどが携帯電話を持っておられるので親のラインを使ってグループラインに入っております。時間の厳守、内容のいいこと、悪いことを判断して利用をしてくれたらと見守っています。
- ・1人は不登校で悩んでいる。総合では大学までの教育費に悩んでいる。少子化なのだからもっと教育費の負担を減らして欲しい。
- ・教育関連の出費が多いこと
- ・子供の学力 金銭
- ・子供の発達状況
- ・生活費の高騰
- ・子供の進学全般
- ・子どもたちには幸せになってもらいたいが、今の社会で本人たちの思う幸せの形を掴める機会がきちんと存在するのかわからない
- ・高校受験
- ・習い事をもっとしたがつる息子に対して、送迎問題と金銭的に考えてしまう
- ・夫が単身赴任、ワンオペであり思春期の子供の子育てに疲れが出ている
- ・共働きで自身の勤務の調整も着きにくい中で、強制的に保護者がPTAや地域役員をしないといけないのは大変だし無理がある。保護者同士の人間関係悪化もある。多少費用が掛かってもいいので、全面的に民間に委託して欲しい。自主的に関わりたい人や、費用を出せない人は運営に関わるといった形に変えて欲しい。
- ・そもそも活動内容の詳細が不明な中立候補するのも厳しい。自身の能力以上のことを求められるのではないかと、上手くいかなかった時に他の保護者とトラブルになるのではないかと不安で仕方ない。
- ・単身赴任に伴う共働き家庭として、子育てに対する時間制約が生じることへの不安
- ・子育て 進学 金銭

- ・仕事、子育て、金銭

- ・第四子の未就学児の末っ子が来年度から放課後デイに通います。来年度受験生の長女の教育費を捻出するため、働きたいのですが、通院等や呼び出しでまとまった時間働く子供が難しいです。学童は多子減免措置がありますが、放課後デイ利用には、その制度がありません。三子までを将来納税者となれるようしっかり教育したいと考えていますが、この状態では難しいです。

- ・今後、進学した時の金銭面

- ・仕事と家事育児の両立がうまくいかなく不安

- ・金銭面

- ・教育費の捻出。

- ・子供が朝なかなか起きれない事

- ・兄弟喧嘩が酷い

- ・仕事と子育ての両立(こどものスポーツ活動)の負担が母親だけにかかってしまうこと。

- ・将来のために、色々経験させてあげられていない。また助言もできないから、世界を広げてあげられていないと感じています。

- ・子どもの体調管理、下校中の誘拐などの事件

- ・反抗期

- ・育成会の活動に負担を感じる

- ・子育て優先で働きたいが、希望に合う仕事が見つかりづらい。また子どもの体調不良により、職場に迷惑をかけることが申し訳なく感じる。

- ・金銭

- ・高校受験が不安

- ・地域での小学生の遊び場がない。安心して遊ばせられる児童館がほしい。

- ・反抗期で素直に言うことを聞かない

- ・お金が足りない

- ・宿題や自主勉強をじっくり一緒に見てあげる時間の少なさ

- ・進学や学習方法、コミュニケーション能力について

- ・子供の人間関係

- ・発達障害があるため、受験が心配。

- ・体操着や制服の値段が高い。成長期なので買い替えにも負担がかかる。

- ・思春期

- ・子供が大きくなるとお金が掛かります。

- ・夏休みのみの学童をしてもらいたい

- ・学校生活、お友達や先生との関わり方

- ・勉強や進路、友達付き合いなど

- ・金銭面で進学等の心配

・仕事、家事、金銭的な事も総じて子供がやりたいことをさせてあげられていない。習い事や、休日の過ごし方などが特に悩ましい。

・家事育児に十分な時間を取ろうとすると仕事をセーブするしかなく今後の教育費が不安

・子供が家で勉強をしない

・イジメや勉強

・まだ未就学児もいる中、急な体調不良等で何日か欠勤しなければならないのが繰り返されている。本当はフルタイムで働かないと思っているが、なかなか他のサポートを得るのが難しい。

・子育てしにくい環境世の中になってきてる気がする。

・金銭面

・子供の部活動について

・夏の部活動で、外で過ごす時間が長い部活のため、夏休みに中、熱中症がずっと心配でした。特に今年は異常な暑さでしたが、暑さ指数が危険を超えていても続けていたこともありました。

・試合も自転車で移動するため、試合で一日中外にいた後に、まだまだ暑い時間に自転車移動など多々ありました。

・部活動自体、本人も楽しく活動しており、親も応援していますが、昨今の夏の異常気温は、先生や親世代の中学時代とは明らかに違います。というのも親の私自身が、人生で初めて熱中症で緊急搬送されました。室内におり、水分補給していたのにです。

・子供達の命に関わることです。先生方も色々対策してくださっていますが、やはり限界があると思います。命の責任の話になってくると思うので、PTAからも対策案をお願いしたいです。

・毎日が忙しいすぎる

・金銭的な悩み

・育成会やPTA、学年委員とした組織への所属が強制的で、皆仕事もしているのにとっても本当に大変。そもそも何をするのか、どれ程の頻度で会合があるのかといった説明も不透明な中で、立候補しないといけないのもよくわからない。やれる人はやって、難しい人からは金銭を集める等して不公平感を払拭して欲しいとさえ思っている。お金を払ってでも民間に任せてどんどん保護者の負担を減らして欲しいと思っているが、全然実行されないのでストレスに感じている。

・働く為にサービス利用を検討するが、利用料と時給を考えると時にマイナスになる事もあり、働いても楽にはならないし、休みが増えれば給料とともに職場での評価なども下がり、選択が難しいと感じる事がある

・目が行き届かなくなるのではないかという不安

・フルタイム勤務のため、留守番の時間が長くなり、メディア時間も増えてしまう。

・共働きのため、子どもと話す時間を設けてはいるが、きちんと寄り添ってあげられている

のかがよくわからないため。

- ・子供の教育
- ・物価高による進学費用や SNS の使用
- ・金銭
- ・不登校
- ・子育てと仕事の両立
- ・友達関係、性格のことなど
- ・金銭的な不安。
- ・友達がいなそう。
- ・ゲーム、スマホばかり見ていて勉強をしない。
- ・子供同士でスマホでの会話が心配。
- ・学校での様子があまりわからないこと。
- ・色々な事、物が値上がりして子供に十分な物やお小遣いをあたえてあげられない
- ・金銭面
- ・仕事と家事の両立。仕事が終わるのが遅いので勉強を見てあげられない。夕飯作りで精いっぱい。
- ・勉強
- ・育児、家事の両立
- ・大人の方とのコミュニケーションについて
- ・困り事を主張出来ない、
- ・慣れてる方には意見を言えるが、慣れてない大人には言えずで、困り事を解決出来ないで帰宅してしまっている事が多い。
- ・学童を6年まで入れたいけど入れてくれない雰囲気が出てる
- ・さらに人も多いので高学年が押し出されている
- ・仕事をしたいし、帰りも心配なので学童にいれたい
- ・ゲームや SNS の使い方
- ・金銭面 労働時間 子育ての時間 学校からの連絡が遅い
- ・子供が勉強しないこと
- ・子どもが体調を崩した時に見てもらえる環境
- ・仕事、家事、子育て、育成会、役員、習い事、金銭面
- ・子供が反抗期 自立しない 生活が苦しい
- ・社会の変化のスピードが及ばず子育て環境のリスクを、親が把握しきれていないという不安
- ・ゲーム、YouTube が好き
- ・子育てしながらの PTA 活動
- ・金銭面

・フルタイムに近い働き方をしているので、子どもに関わる時間が十分に確保できていないと感じる。自身が子どもの時は帰宅すれば母がいるという状況だったので、精神的な支えになっていたが、わが子にも同じような安心を与えられているかわからない。また、下校後も学童に夕方までいることで子どもも疲れてしまい、毎日の宿題をやらせなければならないことが心苦しい。宿題の丸つけをして、直しがあるときに子どもに指摘すると激昂したり号泣したりしてどうにもならない時があり、親子ともに苦しい時がある。

・これから回ってくる PTA の負担が大きい。脱退したいが子どもが不利益を被るのでないか心配

・物価高で生活費はかかる一方で賃金は同じように上がらないので、今後生活水準が保てるのか不安です。かと言って、収入を増やすべく就労時間を長くすればその分家事、育児がまわらなくなり子供との時間もとれなくなるのでそれはなるべく避けたいです。

・学校でのいじめ問題等色々

・タブレット、ゲーム依存

・物価高で学費を出すのが厳しい

・金銭。物価高で、お金がギリギリです。

・学校が苦手な我が子にとって、より良い環境とはどこなのか知りたいです。

・仕事の関係で帰りが遅くなるので、子供たちだけになる時間が多い。子供の放課後の過ごし方は見えていない。ゲームやテレビが多くなってしまう。家族とのコミュニケーションもなかなかとれない。

・もし親が病気等で介護が必要になった時の子育てとの両立に不安があります

・多子世帯の学費や生活費

・習い事などの送り迎えや大会参加

・休みがち

・高崎市の学童保育の施策は不十分。

・親の会で運営は負担が大きい。

・やっと動き出したが、任せる団体の基準も示していない。

・また支援級の子は入れないことが多い。

・学童に入れるかどうかの基準も不明確。

・学童以降は子育てがしにくい。

・学力の不安

・自分の子育ての理想と現実的に出来る事のの違い

・仕事と育児の両立

・共働きで、子供との時間があまりとれないこと 学校から帰って、落ち込んだり、時には泣いているときがあるようだが、すぐに話を聞いてあげられない

・PTA の存在そのものが子育て期に影を落としている。子ども一人につき一回役員をやらなければいけない古い決まりが残っている学校・組織はいい加減考えを改めて欲しい。

- ・役員制度がなければ大袈裟でなく、子どもは5人以上は欲しかったくらい。
- ・フルタイムの仕事をしてながら子供の食生活を整えたり、勉強をみたり塾の送迎が十分にできるか不安。
- ・悩みでは無いが育成会やPTAなど時代遅れな事が多すぎてびっくりする
- ・他の保護者の方やたくさんの人とお話できたりして楽しいし子供の為になってると思うが正社員でフルタイム働いてる私には育児家事の時間を必然的に削られていてとても負担が大きい
- ・学校生活でのトラブル、勉強や授業への本人の取組など
- ・(今現在はトラブルはない)
- ・家でのメディアとの付き合い方
- ・仕事へ行く時間が登校班の時間よりも早い時があったり、長期休暇のときの学童の登校時間が遅いことなど。出勤時間に間に合わない時がある。3年生までしか学童に入らないので4年生からも預かってもらえるところが欲しい。
- ・金銭面
- ・教育費
- ・自分の体調が悪く学校行事にあまり参加できないことが不安です。
- ・子供の性格により人との関わりが苦手なことが気になります。
- ・教育費
- ・発達の遅れ
- ・共働きで学童を利用しているが、父母会の役員の仕事がとても負担。仕事をしているのに別に仕事を与えられている感じ。
- ・まさに仕事、育児、習い事などの両立が難しいなと感じています。学校以外での場所を作りたく習い事をしてはいますが、なかなかサポートが上手いかず、頼れる親族も近くに居ないため、何か支援を考えたいと思っていたところです。
- ・仕事と育児との両立、不登校問題
- ・金銭面
- ・大きくなるにつれての友人関係
- ・子供が嘘ばかりで困ってます。
- ・仕事と家庭のバランスが難しい。
- ・仕事を増やさなければ収入が足りないとパートの時間を増やしてはいるが、結果子どもに負担をかけている。特に一年生なのに下の子に手がかかりフォローしてあげられないどころか、負担をかけてしまっていて申し訳ないと思う
- ・家庭と仕事の両立のバランス
- ・反抗期の対応
- ・仕事が忙しくなかなか勉強をしっかり見てあげれない。
- ・仕事と家事育児の両立。金銭面。子どもの勉強面。子どもの生活環境(クラス、学校、先

生、友達)。

- ・吃音、場面寡黙
- ・家事、子供のしつけ、教育
- ・習い事が忙しくて学業との両立が難しく、どうサポートしたらいいのか悩んでいる。
- ・塾に行かせたいが経済的に厳しい
- ・1人親のため、金銭面の不安
- ・仕事、家事育児の両方は時間体力的に大変さを感じる
- ・仕事、家事、育児を1人でこなすこと
- ・寝不足、自分の自由な時間が持てない、健康
- ・下の子が不登校気味な事
- ・金銭
- ・1人で3人育てているのに、収入によって補助金が減って行くこと。
- ・意味がわからない。
- ・健康面
- ・金銭
- ・共働きにとって夏休みの課題（作品、絵画、作文）が負担です。
- ・学習面のサポート、部活の送迎
- ・仕事と家庭で限界をこえるので、保護者会や育成会は非常に重荷。働かなければ生活も育児もできない中で、そういった便宜上は自由なのに、半強制的なものに対して困ることばかり。
- ・主婦への負担が多すぎると感じています。
- ・育児と家事、そして今は主婦も仕事をしている方が多いので、なるべく負担を減らしてほしいです。学校でできることはお願いしたいです。
- ・将来のこと
- ・共働きだと平日の習い事が難しく、土日に習い事をしている。土日に習い事を行うと家族の時間が削られる。習い事を休み、家族の時間に充てると1回分の費用が無駄になる。
- ・物価高
- ・金銭面
- ・不登校
- ・子供のタイミングに応じて向上心を活かせるように応援したいですが、収入と支出のバランスが崩れている現状で応援出来ずに諦めさせている事があります。苦痛を感じます。
- ・経済面や教育面
- ・夫との家事の協働について
- ・子供の教育にかかるお金について
- ・高校受験の事
- ・学校という場所が好きではない

- ・仕事や育児、家事に追われ、家庭でゆっくり子供と過ごす時間が少ない
- ・子育て
- ・子どもの勉強習慣を指導する時間が少ない
- ・習い事をさせたいが、金銭的、時間的(送迎等)に余裕がない。
- ・仕事、家事、育児の両立
- ・子供の学校生活、子供自身の学校の先生との関わり方について不安がある。
- ・勉強しない
- ・不登校、ASD
- ・子供の反抗期やしつけ等
- ・来年から学童には行かずに、留守番させる予定なので、少し不安です。
- ・集団生活の経験が乏しい
- ・仕事と育児の両立(時短勤務だが、申請した時間で帰れない)
- ・金銭面では高校、大学など進学費用など。
- ・生活面では子育て、仕事の両立。
- ・子育て
- ・子供の人間関係
- ・発達遅めの子の進路に関して
- ・気持ちに余裕がない
- ・土曜日に学童がないので、託児所に預けている。しかし、1ヶ月前の予約開始時刻に寝ずに予約作業をしても、予約が取れない事がある。
- ・病児保育の予約も争奪戦。
- ・仕事と育児の両立。共働きの夫婦で土日も部活対応に疲弊している。
- ・ひとり親なので金銭面と、仕事と育児家事の両立
- ・不登校
- ・学校休みがち
- ・友達同士の遊びが少ない
- ・クラスに不登校の児童が多いこと
- ・教育費
- ・物価高騰で金銭的に余裕がなく、子供が希望する学業を学ばせてあげられる事ができるのか不安があります。
- ・育成会、PTAなどの役員について
- ・現在では役員が強制となっておりますが、能力の問題、下に小さい子がいたり人との関わりが難しく精神的にできない人もいるということをもっと理解して欲しい
- ・母のストレスは子育てにも影響していきます。
- ・反抗期の対応方法
- ・どこまで学習が、理解できているか理解するにはどうすれば良いかなど勉強面が心配。

- ・帰宅時には家にいて声掛けしたいが仕事も変えた方がいいか悩む。
- ・下の子もいるので…
- ・子供との向き合い方。子供とも向き合えてないのにボランティアしてていいのか本気で悩む時があります。
- ・子供が大学行きたいと言い出していて
- ・学資保険してきたけど
- ・いざいくらかかるか心配。
- ・また、足りない時、奨学金かりた所で
- ・その先の未来は明るいのか。
- ・4月～夏。支払い多すぎて4月がこわい。
- ・行き渋りがあり毎日送りが大変。
- ・帰宅後の宿題なども取り組みがイマイチ。
- ・仕事と子育ての両立 塾や習い事の送迎が難しい
- ・下校時間が早いので長時間働くことはできない。
- ・どうしても自分の頃と比べてしまい不安になることがあります。例えば育成会もなくなってしまったり、こども会のイベントも少なくなり地域の大人たちとこどもとの関わりがどんどん減ってきていることとか。役員をする大人が減ってきている、土日も習い事をしていて参加できないなどが主な理由だと聞いたことがあります。地域の方々いろんな年齢層の人と交流がなくこのまま大きくなって社会にでたときに年上の方との付き合い方や礼儀、マナーなど考え方の違いで溝が深まるばかりではと心配になります。
- ・学校での授業についていけているのか。
- ・子ども達の友達関係。
- ・SNS が身近になりすぎて大人からは見えない子ども達の関係性とかが怖いです。
- ・習い事のお金
- ・学校 教師の対応 言動
- ・毎回ではないが土日勤務もある職場の正社員をしている為、子供といる時間が短く、朝ごはんも1人で食べたり、心が不安定になってきている事。
- ・仕事をしているので、子供と接する時間少ないので、子供の成長をサポートできてない気がする。
- ・3人の子育てでとにかく金銭的に負担が大きい
- ・長子に、奨学金制度を利用してもらいながら、大学に通ってもらっている。
- ・学業のみならず、部活やクラブ、塾などにも費用がかかり、生活費だけでも苦しいのに、学業優先していけなくなる。
- ・子供の学力
- ・不規則な生活
- ・仕事との両立で平日勉強をゆっくり見てあげる事が出来ない。

・習い事をしたいと希望があっても、送迎等の調整が難しい場合に子供に我慢させてしまっている。

・仕事が終わってクタクタの中育児、家事しなければいけなく大変。物価高に伴いお金何に対してもかかる。

- ・金銭 体調

- ・仕事と子育ての両立について

- ・仕事、家事、子供の進路や思春期の子供との関わり方に悩みや不安

- ・高校受験に対する学業不安

- ・反抗期

- ・上の子が来年から中学生になるのですが、吃音がありなじめるのか少し心配しています。

今の小学校生活では先生方のご対応やクラスの子達があたたかく受け入れてくれているので本人も楽しく登校できていますが、中学校に入り環境が変わることに不安があります。

- ・金銭面

- ・進路、勉強

- ・専業主婦なので子育て後の就職に不安があります

- ・大学の教育費

- ・高校入学費用

- ・将来

- ・子どもが病気の時でも仕事を休みにくい。

- ・経済的な理由で子どもの進路の選択肢を狭めてしまわないか不安です。

- ・ 反抗期

- ・子どもが多いので、この先の学費など不安はあります

- ・子供を預けるために長期休みなど時間の調整をしないといけない

- ・自発的に行動してくれない

- ・金銭的な問題

- ・子育てと仕事の両立

- ・いじめ問題

- ・収入が上がらないが、物価が上がり続けるため、今までと同じ生活ができない

- ・子供がしたいことをさせられない

- ・スポーツの送迎に時間がとられる

- ・治安が心配で子どもを1人で帰宅させる、外出させるのが怖く思う

- ・こどもの成長、金銭面

- ・不登校

- ・子どもの将来

- ・親と子でゲームやスマホ時間にズレがある

- ・どうしたらやる気が出るのか

- ・人とのコミュニケーションの取り方について
- ・色々と気にして、学校やだと毎日言う
- ・フルタイムの仕事、家事、育児とただひたすら何かに追われ続ける毎日を何とかしたい。
- ・子供の進路
- ・金銭的な不安
- ・シングルマザーですが、フルタイムの仕事をしていた時に精神を患ってしまい、それからフルタイムの仕事に就くことができていません。そのため、学童の利用もできず、現在は時短の仕事の掛け持ちで働いています。帰宅時間が遅くなることもあります。実家の手助けも得られない状況のため、子どもたちだけで留守番をさせることもあります。シフト制で時間給のため、収入も思うように入りません。ひとり親家庭の手当ても資格支援制度も、フルタイム勤務だった頃の収入が基準になってしまっているため、対象外となってしまっており、八方塞がりな感じがしています。長期休みの日中は、今年は高崎市の政策により子どもたちだけとはならなかったもので、とても助かりました。
- ・来年度以降、このまま精神疾患が寛解せず再就職が叶わなかったらと思うと、恐怖を感じる時もあります。
- ・仕事、金銭、家事育児、精神疾患のどれを優先したら良いのか、どれを優先できるのか、先が見えずに困っています。
- ・幸い、子どもたちは学校を嫌がることもなく、勉強も遅れずに取り組んでいるので、それだけが救いです。
- ・学校や地域の取り組みに参加する事
- ・つい感情的に怒鳴ったりしてしまう。あとあと後悔するけれども、中々難しい
- ・送迎や学校行事に参加出来ない時がある
- ・子ども多数への進学資金
- ・義務教育以降の教育資金、地域の治安悪化の懸念
- ・反抗期
- ・勉強面
- ・共働きなため、子どもの宿題など時間をかけてみてあげられない。
- ・何か失敗をするとすぐに諦めてしまうところがあり宿題や自宅学習も途中で投げ出してしまう。
- ・歯並び 視力低下 勉強嫌い 多動気味
- ・なかなか進んで勉強しない
- ・子供の不登校と教科や行事渋り
- ・癩癩起こすと手が付けられない
- ・金銭問題、早寝早起きが共働きによって出来にくい、こどもの食べ物の偏食
- ・高学年になると学習塾など費用面が悩みどころです。
- ・近所の子供食堂が無断駐車、路駐、騒音で困っている。

- ・全くルールも守らずにやっている。
- ・登下校の安全
- ・この先、授業についていけるのか
- ・友だちや周りのクラスメイトとうまくやっていけるのか
- ・将来、進学する時の学費は足りるのか
- ・勉強をみてあげたり、丁寧に話を聞いたり接してあげたりしたいが、仕事から 18 時頃帰宅し、習い事の送迎、その後、家事・明日の準備などタスクをこなす事に精一杯になってしまいう事。共働きで夫の帰宅はもう少し遅い・土日が仕事の事もあるため、ワンオペになりやすい事。
- ・子供の側になるべく居てあげたいけれど母子家庭なので働かないといけない
- ・それでもお給料安くて尚且つ扶養手当も減らされるし
- ・将来不安でしかないです
- ・オカエリ子ども食堂というのに困っている。
- ・無断駐車、路駐、敷地外で遊ばせてる。
- ・危ないし、その度に通報されてると聞いている。
- ・あと、好きな子しか誘わない来たい人が行けないと聞いている。
- ・責任者が無責任すぎる。
- ・対応してもらいたいくらい。
- ・子どもの事を優先すると、仕事面で支障がでることもある。
- ・学童・習い事と金銭面
- ・子供が体調不良で学校を休むと、仕事を休まなければならない。他に頼れる人もいないので、職場に迷惑をかけてしまうし、子供の体調も心配だし仕事との両立は大変。
- ・物価高のため、金銭的な問題。
- ・学童に入れる余裕がない。
- ・放課後の保護者不在時の過ごし方
- ・スマホの依存
- ・小学生、中学生の反抗期
- ・仕事をしたくても預けるところがないことです。
- ・SNS やネットとの付き合い方
- ・仕事と、子育ての両立。
- ・一人で留守番をさせてしまっている事
- ・下の子の保育園が自宅の近所で見つからず、夕方は保育園のお迎えと上の子の学童のお迎えで時間がかかる。
- ・育児と仕事の両立を目指しているものの、やるべきことが降り積もってきて、テトリスゲームで詰んだときのように、茫然として何も手に付かないときがあります。
- ・歳をとる毎に自分の体力と、仕事、家事、育児のバランスが難しいと感じる。母子家庭な

ので、将来の子供の学費なども、もし自分が病気などで働けなくなった時、賄えるか心配。

- ・ 仕事と家庭.育児の両立
- ・ 勉強でとても苦戦しているがゆっくり教えてあげる余裕がないこと
- ・ 勉強ができない、よく体調を崩す
- ・ 金銭面
- ・ 色々な物価高でやりくりストレス感じる
- ・ 育児、仕事に加えて、PTA や自治体の役員が必須になってくること。
- ・ 親や姉の介護、仕事、家事、受験生で両立が難しく体力的に限界を感じます。
- ・ きちんと育てていけるのか心配。
- ・ 毎日、家事、育児、仕事でバタバタです。
- ・ 物価や食費もあがり毎日身体も気持ちも疲れています。
- ・ 子供と向き合う時間の確保がしづらいことです
- ・ 共働きのため留守番をさせる事が多く不在時が心配。
- ・ 親子関係
- ・ 思春期の接し方
- ・ 仕事と育児との両立
- ・ スマホの使い方、どこまで制限をすべきか、本人に任せるか。
- ・ 子ども3人いるが、歳が離れていることもあり、1番下の子が学校から帰宅後夕方子どもが1人で自宅で過ごしている事。学費がかかる事。
- ・ 子供のスマートフォンの使い方。
- ・ スマートフォンは所有してませんが、ゲームをやりたがります。
- ・ 依存症、課金の話をニュースで見ます。どのようにスマートフォンを使わせたら良いのか悩みます。
- ・ 受験生が2人いるのですが、今後の必要費用の悩み
- ・ 子どもの平日の行事(授業参観やオープンスクール等)に参加したいが、有給が足りなくなる。また日程(時間)が出るのが遅いため、有給の申請がしにくい。
- ・ 塾代が高い！！
- ・ 放課後の預け先が少ない
- ・ 学校には何も言えない
- ・ 諦めました
- ・ 金銭面
- ・ 両親共にフルタイムで仕事をしているが、3年前、2番目の子供が2年生に進級する時から学童に落選した。それからは下校後は子供達だけで過ごしているためとても不安が強い。子育てには経済的にも不安がある。夫からは生活費を最小限にしかもらっていない。急な出費や習い事等は払ってもらえないから。経済的に仕事を辞めることはできない。
- ・ 仕事と家庭の両立

- ・夫婦で正社員で働いていても物価高・養育費で生活していくのがやっとな。
- ・長男(小1年)と長女(年中)の2人とも自閉スペクトラム症ですが、夫の勤務時間が長く、ほぼワンオペ状態です。子供達の折り合いも悪く、また特性上、お友達との交流もほぼ無いし、学校や保育園での内容は先生から聞くしか無い状況です。ママ同士の繋がりもほぼありません。
- ・仕事、家事、育児に加えて、あらゆる役員など普段が大きい
- ・通学距離、時間
- ・教育資金の不足
- ・子どもの交友関係、ゲームやYouTubeとの付き合い方(視聴について我が家のルールはあるが守れていない、課金や新しいゲームなど友達と同じことをやりたがって困る)
- ・仕事、家事、子育ての両立
- ・子どもときちんと向き合えているのか
- ・学費や教育資金の資金繰り
- ・高校、大学とお金煮ついてが心配です。
- ・授業料よりもその他にかかるものが多すぎる(高い)気がします。
- ・スマホの利用時間、進学
- ・金銭的な問題
- ・金銭的不安
- ・一人っ子共働きなので目が行き届かない
- ・○下校後に留守番になってしまう曜日がある。
- ・○学童に入れるとなると、その出費が大きく、収入を得るための労働が学童のための労働になってしまう。
- ・仕事と子育ての両立…子供とゆっくり向き合う時間がなかなかとれない。仕事を調整したいが、金銭的なことを考えると難しい。
- ・受験勉強の仕方、スマホの使用について、学費など
- ・教育費、部活動の配車当番、仕事との両立
- ・ネットの利用について
- ・金銭面
- ・不登校気味
- ・仕事と家庭のバランスがとれず、毎日忙しさを感じている。
- ・仕事と育児の両立
- ・発達グレーゾーンの子の子育て
- ・勉強しない
- ・金土日と遊んで月曜日の朝宿題する
- ・金銭面
- ・将来

・シングルなので、仕事と家事、母親と父親役の両方だと、子供に十分に接してあげられているのか分からない。

・主人はゴミ捨てなどの家事はほんの少し手伝うことがあっても(手伝うという表現がもう嫌だが)、育児に関してはノータッチなので、毎日ワンオペ。一人っ子の子供と毎日毎日ワンツーマンで接しなければならないので、心が疲弊している。

・仕事と子供の両立。

・思春期、反抗期の接し方

・塾代、学費が高額

・言うことを聞かない、友達付き合い

・勉強をしない事、生活習慣の乱れ

・お金の不安

・何言っても聞かない時、反抗期

・公立校へ進めるか心配

・反抗期の接し方

・一人親家庭で入院していて家の事が心配(子供)

・これから掛かる学費について

・発達障害があり将来自立できるか不安

・受験

・受験の事

・物価高なので仕事と子育ての両立

・友人関係

・進路

・発達グレーゾーン、子供がすぐすねたりやること後回し、ワンオペ、など多数

・希望する高校へ、金銭的にいかせてあげられるのかと不安です。

・これからかかる教育費について

・金銭的、習い事の送迎

・母子家庭なので、仕事と子育てに加えて学校役員、地域役員等が負担になる。会議など参加するにあたって仕事を休まなければならない、夜子供を1人残して参加する場合もあるので、負担、不安がある。

・キッチンと育てられているか、これから金銭的な面

・育児と仕事の両立

・子供にお金が掛かるので働きに出ているので、学校行事には参加できない事が多いのに、親の参加する行事が多い。

・面談や参観日、文化祭などの見学は自由参加のものもあるが、参加を奨励している雰囲気もあるように感じる。

・中学の行事に親をこそまで参加させる必要があるのでしょうか。

- ・息子の成長が同学年に比べゆっくりなこと
- ・金銭的
- ・発達
- ・物価高に伴う金銭の貯えが出来ない為、今後子供に掛る金銭面での不安
- ・共働きのため
- ・栄養バランスを考えた、夕食が作れない
- ・障害をもつこどもの将来
- ・ない
- ・高校受験
- ・子どもが不登校。
- ・習い事、地域活動、学童役員、仕事との両立
- ・発達について
- ・子育てにはない
- ・今や今後、子供にかかる金銭的な不安
- ・子どもがスマホやタブレットの影響で学業に集中できないこと。
- ・クラスが荒れているらしく、友達との関わりや先生の話しをきちんと聞いているのか不安があります
- ・仕事していると帰宅してから家事もありますのでゆっくり会話する時間がとれない
- ・時間が足りない
- ・反抗期の対応が大変
- ・役員の仕事など、負担もあり大変
- ・受験について、勉強しなさい等、口うるさく言ってしまう、息子との関係ご悪化してしまう。でも言わないとやらない、息子が行きたいと思っている学校に行けない。
- ・習い事や部活動の大会や練習試合の送迎
- ・大学資金を貯められるか
- ・いじめを報告しても対応してもらえない
- ・ご飯をしっかり作る時間がない
- ・進路について
- ・受験生だというのに、なかなか仕事と家事の中学習をみてあげることができない。
- ・地域の過疎化による子供減少、今後、子供の通学路に熊や猿、イノシシなどの野生動物による事故。
- ・この先進学等かかる費用
- ・仕事の他に、役員として学童の運営に忙しく子供との時間がとれなくなった
- ・育児と仕事の両立
- ・仕事と家事の両立
- ・勉強のスピードが早いと感じたり、塾でやっている子との差を感じる。

- ・働いても働いてもお金が出ていく一方で、貯まらない。塾に通わせるのが大変。
- ・子供の友達関係で
- ・塾や進学等の教育費
- ・生活費、教育費について
- ・上の子が低学年まで学童保育を利用していたが、人員不足による急な閉所や開所時間の短縮が頻発し、仕事を辞めざるを得なかった。小学生の子どもを持つ親が安心して働けるような環境を整えて欲しい。
- ・高校、大学とかかる金額が高額になってくる
- ・子供がやらなくてはならない事(勉強など)に向き合えない
- ・将来の教育費
- ・家事育児と仕事との両立
- ・金銭面。
- ・中学、高校と塾代等、お金が必要になる。
- ・お金がかかる
- ・不登校
- ・情報化社会になり、スマホを子供が使う中で、管理しきれないこと
- ・好きで仕事をしていますが時間が育児との両立が難しい。特に宿題の補助。苦手教科の宿題の理解が難しく毎日教えるのが苦痛。イライラしてしまいます。下に幼い兄弟がいるので一人で二人の相手をするのは大変で、宿題指導中は下の子は YouTube、YouTube の音で宿題している上の子も気になって集中できず、説明しても聞いていないような態度でこちらがイライラしてしまう。自分が勉強が割と得意だったので、子供がこんなにできなくて大丈夫なのかと不安になる(苦手教科)主人も仕事の帰りが遅いので家事育児仕事で毎日負担に感じてしまいます。
- ・吉井地域には病児保育がなく、共働きで正社員が難しくパート社員になった。経済的に不安が増えた。
- ・高崎市のファミリーサポート支援を登録したが吉井地域では行われてないとのこともあり利用できない現状。地域によって子育て支援に対してのサポートに不安を感じている。
- ・たまに学校に行くのを嫌がること
- ・学費がかかる、税金がかかり過ぎ(相続税も)
- ・いまは関係ないですが、学童の運営が保護者なのが大変です。
- ・仕事してるから預けているのに仕事休んでまでしなきゃいけなかったりと大変でした。
- ・他の市は学童の運営は保護者じゃないので高崎市はなんで他の市と合わせないんだろうと思う。
- ・地域の子供は地域でという考え方が古すぎる。
- ・地域の方からの嫌がらせ(無視、舌打ち、つきまとい、謂れのない悪口、SNS で悪口の拡散、センサーライトを自宅に向けられる、犬の糞を置かれる)

- ・お金
- ・仕事子育ての両立
- ・ワンオペが多くて自分の気持ちに余裕がない
- ・YouTube、オンラインゲーム、タブレット、テレビ等デジタル中毒であり、日常生活(宿題や入浴、内服、歯磨き、就寝等)が後回しとなったり、声掛けに対する返事もろくにせず、さらには23時、24時まで起きている等、生活に支障をきたしている。
- ・食事や入浴の声掛けに対し「ちょっと待って」と言って事が進まない。
- ・何時まで等ルールを決めても翌日にはルールを破る。
- ・SNSのトラブルに巻き込まれないか心配
- ・ほぼワンオペ状態になっている
- ・子育て
- ・塾に通わせたいが、仕事の都合で始まりの時間に間に合うように送迎することが難しい。塾の費用が高い。
- ・隠し事をするようになった
- ・下校後の過ごし方、タブレットやスマホのルールについて、進路先、下の子との歳の差が大きい、反抗的でイライラする
- ・勉強を見る時間や習い事をさせる時間がない
- ・子どもについては特にはないです。
- ・お金
- ・育児 学習面
- ・学費
- ・役員(学校、学童、自治会等)が多数あり大変に思う。
- ・父子家庭で子供の相手が中々できない。
- ・家の手伝いを進んでしない
- ・子どもの友人関係など親の手が届かない部分
- ・職場が片道1時間かかるところにあり、繁忙期になると残業続きで家庭や子育てが疎かになってしまう
- ・共働きのため、夏休みなどの長期休暇のみ預ける必要があるが、長期休暇のみ確実に預けられる施設がないこと
- ・子供のコミュニケーション能力について
- ・金銭的にきつい
- ・ゲームやスマホ依存
- ・勉強や今後の事等
- ・受験への不安や、進学に掛かる金銭の問題
- ・子供が学校に行ってる間に働きたいと思ってるが中々希望条件が合わず働けてないこと(扶養内勤務希望や時間、下の子が療育に通ってるのもあり)

- ・生活
- ・子育て、金銭
- ・金銭面で余裕がないため、子供に我慢させている。申し訳ない気持ちでいっぱい。
- ・まだ子供の留守番が難しく長時間働けない
- ・SNS との付き合い方をうまく説明できない
- ・食べ物の好き嫌いがある。
- ・軽度の発達障害
- ・学童の悩み
- ・子どもの将来、老後、地球環境
- ・子供の発達
- ・中学生は思春期、反抗期など
- ・小学生は言葉使いが悪い子供が多い
- ・帰りが遅く食事の準備ができない
- ・子供の将来について
- ・言い出したら、きりがありません。
- ・共働きのため、家庭での負担を少し減らしていただけるとありがたいです。例えば長期休暇中の宿題の丸つけ、また、給食着の洗濯やアイロンがけなど、ご検討いただけますと大変助かります。
- ・携帯電話の使用について。携帯ばかりに集中してしまうので、半分取り上げています。
- ・将来の金銭面
- ・言う事を聞かない
- ・働きたいが学童は途中入会でできず、周りも頼れなかったので諦めた経緯がある。子どものメンタルや自宅学習の様子を見て外に出ることは難しいと感じ、仕事は家で出来ることをしている。家にいると子どもに余裕を持って向き合えるが、近すぎてきついと思う時がある。
- ・その子にとって良い事に自信を持つこと
- ・周りに何を言われても、あなたがそう思うなら良いよと許したり、目的を見据えて答えてあげたいが、つい周りに流されたり、こうで無いといけないと柔軟に考えられなかったり
- ・子供にもっと安心、信頼してもらえたい
- ・学校生活、進路、子どもへの接し方
- ・子どもの登校下校や授業
- ・スマホの使用方法、管理方法
- ・群馬県内の市町村でなぜ高崎市だけ給食費無償化にならないのですか？
- ・物価高により生活苦で、習い事や学費の支払いが厳しくなっている
- ・金銭面、時間
- ・シングルマザーで今後子供にかかる費用が心配
- ・去年の担任が手厚く感じたせいか、今年の担任はあまりにも手厚くない。教育相談では無

言になってビックリした。同じクラスの友人も同じことを言っていた。

- ・子どもの将来について
- ・父子家庭なので寂しい思いをさせている
- ・子供の発達について
- ・子供1人につき役員を強制されること。仕事なので有給を使わないといけないこと。
- ・受験のこと
- ・勉強が苦手。群馬は高校の数が少なく進学するのが厳しい。頭痛の日が多々ある。
- ・家庭学習
- ・お金の面で子供に我慢させてしまっている。
- ・世の中の物価が高すぎて満足な子育てが出来てない気がする
- ・いろいろあり過ぎです
- ・金銭面ももちろんです。
- ・ひとり親なので
- ・ワークライフバランス
- ・お金
- ・勉強や進学について
- ・受験
- ・共働きということもあり、気持ちに余裕がなく、子供達に感情的になってしまうことが多いこと
- ・勉強、宿題、忘れ物
- ・子供のメディアとの付き合い方
- ・フルタイムで仕事をしていると習い事の送迎が大変。子供が発熱した時や学校を休ませるときなど、仕事を休めず子供ひとりで留守番させてしまう事に引き目を感じる。
- ・進路
- ・勉強などついていけてるのか心配
- ・3人の子育て中で日々余裕はなくて、いっぱいになり、子どもとの接し方も間違っている気がして自分を責めることが多いです。悩みだらけですよ。言い出したらキリがない。
- ・子供がゲームばかりしてしまう
- ・将来に向けて子どものサポートがどれだけできるか（資金や生活）
- ・今後、子供達にどのくらいの学費がかかるのか等、金銭面。
- ・日々の生活に追われて子供の勉強を見る時間が取れない。
- ・働きたいが、子供の側にも居たい。将来の学費、塾などの費用への不安。
- ・スマホ使いすぎ、注意してもやめられない
- ・仕事終わり、迎えに行き帰宅してから夕食作り、お風呂、洗濯…と時間がない中こなそうとするも、子供がいると思い通りにいかず、寝るのが遅くなってしまふ。

帰宅してからやることが多く子供との時間を取りづらい。

迎えの時間が遅めなので子供が疲れてしまう。

いわゆる少数派、発達障害が考えられる子どもを個性として認め合うことを積極的に学校等クラスでできる環境であってほしい。